

近畿大学 文芸学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 4307-3061 FAX (06) 6721-6630

[入学センター] TEL (06) 6730-1124

[入試情報サイト] <https://kindai.jp>

[文芸学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/lit-art-cul/>

近畿大学文芸学部

文学科 [日本文学専攻 (創作・評論コース、言語・文学コース)、英語英米文学専攻] /
芸術学科 [舞台芸術専攻、造形芸術専攻] / 文化・歴史学科 / 文化デザイン学科

2026



KINDAI UNIVERSITY

Faculty of Literature, Arts and Cultural Studies



近畿大学文芸学部のイイところ、

 いろいろな地域の文化や伝統を幅広く学べる!!	 親密な雰囲気の小規模クラスでみっちり議論!!	 デザインやプロセスを専門的に学べる!!	 ことばや文章への興味や理解が深まる!	 物事を追求する方法を0から100まで学べる。
 文化・歴史学科[1年] 大阪府・浪速高校出身	 文学科 英語英米文学専攻[4年] 大阪府立和泉高校出身	 文化デザイン学科[4年] 兵庫県立尼崎福国高校出身	 文学科 日本文学専攻[4年] 大阪府・近畿大学附属高校出身	 文化デザイン学科[4年] 兵庫県・神戸野田高校出身
 自己を育てる力を養う	 感性のプロセスを幅広い授業で学べる	 フィールドワークで歴史の現場を体験することできる!	 専門的な授業を通して読者の価値観が変わる!	 演劇も舞踊も劇作も研究も欲張って学べる!!
 文学部 文化デザイン学科[4年] 沖縄県・N高校出身	 文化デザイン学科[4年] 沖縄県・N高校出身	 文化・歴史学科[1年] 大阪府・上宮高校出身	 文学科 日本文学専攻[4年] 大阪府・上宮女子高校出身	 芸術学科 舞台芸術専攻[2年] 福岡県・福岡女学院高校出身
 個性的な先生の授業が楽しい!!	 英語と文学を一緒に見ている世界、広がる世界	 少数者クラスでの主体的な学びが、発表のたび、自分の成長を実感!	 自分を表現できて楽しい!!	 きっと学びたいことが見つかります!
 芸術学科 舞台芸術専攻[3年] 愛知県立日進西高校出身	 文学科 英語英米文学専攻[2年] 石川県立金沢二水高校出身	 文学科 英語英米文学専攻[2年] 静岡県・浜松市立高校出身	 芸術学科 舞台芸術専攻[3年] 石川県立金沢桜丘高校出身	 文学科 日本文学専攻[4年] 京都府・京都市立開成高校出身
 新しいことに挑戦する機会がいっぱいある!	 映画、文学、資格試験多角的に英語にアプローチ!	 ポスター制作の現場でプロの力を体験できる!	 個性を活かせる	
 芸術学科 舞台芸術専攻[4年] 大阪府立北千里高校出身	 文学科 英語英米文学専攻[2年] 兵庫県立西宮高校出身	 文化デザイン学科[4年] 大阪府立港南造形高校出身	 芸術学科 造形芸術専攻[2年] 大阪府・近畿大学附属高校出身	

スキなところは？

NEWS! デザイン・クリエイティブ研究所

近畿大学文芸学部を拠点とした研究所である、「デザイン・クリエイティブ研究所」は、「デザイン」を人の体験や行動、都市や文化など、あらゆる社会課題を創造的に考え、未来に大きく取り組みとらえています。テクノロジー、デザイン、イノベーションという異なる分野を組み合わせ、総合大学の強みを生かしながら、実践的な研究と教育を行います。文芸学部のデザイン研究、経営学部のイノベーション研究、情報学部のテクノロジー研究を連携させ、分野を超えた学びを提供し、実社会での応用をめざします。また、医学や芸術など幅広い分野とも連携し、新しい教育や研究の可能性を広げていきます。近年、社会の不確実性が増し、創造力の重要性が高まっています。世界経済フォーラムの調査では、創造力は2015年には必要な能力の10位でしたが、2020年には3位に上昇しました。AIやデジタル技術の急速な進化により、これまでの考え方には対応が難しくなっています。研究所では、こうした複雑な課題に対し、「広義のデザイン」の力を生かして、新しい解決策を提示し、研究と教育の成果を社会へ還元していきます。

また、立場や役割を超えて、学生や社会人が自身のアイデアのプロトタイプ(アイデアをかたちにしたもの)を持ち寄り、相互に評価し合うことでそのアイデアを成長させる場「プロト・フェス」も開催しています。

研究所の具体的な取り組みは、[こちらをご覧ください](#)

また、立場や役割を超えて、学生や社会人が自身のアイデアのプロトタイプ(アイデアをかたちにしたもの)を持ち寄り、相互に評価し合うことでそのアイデアを成長させる場「プロト・フェス」も開催しています。

◀プロトフェスの内容は[こちらをご覧ください](#)

随時更新中!

文芸学部の最新の情報はここでチェック

文芸学部より詳しい情報について、ぜひ文芸学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には掲載されていない「最新の研究業績」、「文芸学部のトピックス、イベント、講演会、舞台公演、展覧会」などのさまざまな最新情報も入手できます。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

ホームページへアクセス!
スマホ版もこちらから
<https://www.kindai.ac.jp/lit-art-cul/>

近畿大学 文芸学部

CONTENTS

TOPICS

03 TOPICS

学びの特長

- 05 産学連携プロジェクト
- 07 学内・学外活動

国際交流

- 08 学部独自の留学制度
近畿大学の国際交流プログラム

キャリア

- 09 資格取得/教職課程
- 11 OB・OGメッセージ
- 13 インターンシップ制度/その他の資格
- 14 各学科の主な業種別進路先

4年間の流れ

- 15 文芸学部の4年間

学科・専攻紹介

- 17 文芸学部の学科・専攻紹介
- 19 文学科 日本文学専攻
- 22 文学科 英語英米文学専攻
- 25 芸術学科 舞台芸術専攻
- 30 芸術学科 造形芸術専攻
- 35 文化・歴史学科
- 41 文化デザイン学科
- 45 教養・基礎教育部門

奨学金

- 46 奨学金

大学院

- 46 大学院 総合文化研究科(4専攻)
実学社会起業イノベーション学位プログラム

施設

- 47 施設紹介

交通アクセス

- 50 交通アクセス

*本誌に掲載されている学生の学年表記は、2024年度のもので、また教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

文学、歴史、文化、思想、芸術、コミュニケーションの知識や技能を身につけ
社会に対し創造的な貢献のできる人を育成するため、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます

海外留学 | 文芸学部 全学科・専攻

語学力向上と異文化理解を図り、新しい自分を発見

本学部では、文学部 英語英米文学専攻を中心に、マレーシアやオーストラリアの大学への約3カ月留学を実施し、留学前の諸手続きから留学中のケアまでサポートしています。また、成績優秀者は留学期間中の本学授業料が一部もしくは全額免除されます。留学先での授業だけでなく現地生活を体験することで、語学の運用能力を向上させます。

※文学部 英語英米文学専攻では、留学は必修ではありません。



文理融合研究プロジェクト | 文芸学部 全学科・専攻

文芸学部×生物理工学部「もの・仕組みづくり総合学習」

文芸学部と生物理工学部が連携し、文系と理系の学生が特定のテーマについて一緒に学ぶ講義科目「もの・仕組みづくり総合学習」を開講しています。両学部学生の「文理融合の発想」による問題解決能力の向上をめざします。「発酵食品」をテーマに3日間にわたり、文系・理系の講義（日本とヨーロッパの発酵食品文化、発酵食品の種類や原料、製造方法について）と和歌山県での現地実習を行い、それらで学んだことを生かしたディスカッション・プレゼンテーションを実施します。



地域連携アートプロジェクト | 芸術学科 舞台芸術専攻

たんぼの家アートセンター-HANA、NPO法人アジアハウスとの共同制作

舞台芸術専攻では、たんぼの家アートセンター-HANAの障がい者メンバーの舞台作品「贅沢な時間」の上演や、NPO法人アジアハウス子ども劇団・生野こもれび保育園との公演の共同制作を行っています。学生たちは、障がいのある方や異なる文化にルーツを持つ子どもたちとその家族、施設の先生方や地域の人々などの関わりによって産み出されるさまざまな視点を体験します。こうした経験を通して、誰一人として社会から取り残さないという理念を学習し、人々が抱えるさまざまな問題と向き合い、その解決に向けて舞台芸術というツールを用いることで、差別や偏見のない多文化共生の地域社会実現に向けてともに活動しています。



社会連携アートプロジェクト | 芸術学科 造形芸術専攻

「近大アートマルシェ in 近鉄百貨店」作品販売イベント

2021年からはじまった近鉄百貨店との連携アートプロジェクト。2023年は9月30日、10月1日の2日間、あべのハルカス近鉄本店にて学生の作品を展示・販売する「近大アートマルシェ」を開催しました。エコをテーマに、授業や課題制作で余った材料や再利用可能な材料をリユースして作品を制作し、値付けて販売するという貴重な体験となりました。また、材料のリユースというエコを意識した作品制作を行うことで、アートを生かしたSDGs(持続可能な開発目標)「12. つくる責任つかう責任」の実践をめざしました。



学内連携プロジェクト | 芸術学科 造形芸術学科

近畿大学アンチエイジングセンター 「近大アンチエイジング弁当」のロゴラベルデザイン

近畿大学アンチエイジングセンターと連携し、抗加齢を意識した「近大アンチエイジング弁当」のロゴラベルのデザインを担当しました。この弁当は、予防医療としてのアンチエイジング効果を科学的エビデンスに基づいて実証する研究活動の一環として、研究・PR活動の講演会やセミナーなどのイベント参加者に無償配布しています。実食者のアンケート結果をもとに、今後、本学ブランドの商品として、一般販売をめざします。



コンセプトルームデザイン | 文化デザイン学科

ジャンカラに近畿大学コラボルームが出現

ジャンカラを展開する株式会社TOAIと空間デザインゼミ有志によって、布施駅前的大型カラオケ店「ジャンカラ ディープ布施店」に4室の近大ルームを作りました。デザインしたのは、地元東大阪の工場の雰囲気を生かした「ガレージルーム」と、近大の派手で元気なイメージを表現した金づくしの「ゴールデンルーム」です。企画からプレゼンテーション、設計、施工までの本格的なプロジェクトとして実社会とのつながりを体験できた、文化デザイン学科ならではの学びでした。カラオケに行くときは近畿大学コラボルームを是非活用ください。



ホスピタルアート | 文化デザイン学科

「芸術から医学まで」総合大学である近畿大学ならではの 文芸学部-医学部連携プロジェクト!!

文化デザイン学科と近畿大学病院が連携して「ホスピタルアート」のプロジェクトを実践しています。ホスピタルアートとは、病院を単なる治療空間に終わらせるのではなく、アートの力によって、心安らぐ人間らしい豊かな空間として提供することです。近年では医学部の学生たちもホスピタルアートを学んでいます。院内で美術展やパフォーマンス、音楽会などを開催し、新しい病院のあり方をプロデュースしています。



Future Ambient Project | 文化デザイン学科

近未来の環境のための感性デザインプロジェクト

宇宙での生活とは? 動物のための環境デザインとは? 音の高さが味が変わる? 昆虫食は救世主? Future Ambient Projectは、自分の周りの環境を新しい目で見つめ直し、独自の方法で分析し、そこから新しいアイデアを生み出し、デザインするための多様なワークショップを通して、近未来の環境を構想するプロジェクト。中長期的な展望のもとで、問うべき問いは何であるのかをゲスト・アーティストや科学者と一緒に考え、イノベーションにつなげます。感性学×デザイン×プロデュースを横断する文化デザイン学科ならではのプロジェクトです。



文芸学部では、さまざまな産学連携プロジェクトを行っています
学生は企業と連携し、実学として商品開発やデザインなどを学ぶことができます

芸術学科 舞台芸術専攻

株式会社空き家総合研究所との「地域の物語プロジェクト」 短編朗読劇「東大阪ローカルリーディング」を上演 —地域と演劇のあり方を探る—

株式会社空き家総合研究所と協力し、近畿大学のある東大阪市の歴史や商店街での出来事を物語にした「地域の物語プロジェクト」として短編朗読劇を上演しました。この会社は、大阪府八尾市、東大阪を中心に、空き家再生と地域のこどもたちが通う演劇教室の運営を行う会社であり、本学の卒業生が代表を務めています。東大阪市内の公共施設や商店街などを

取材し、取材した内容や感じたことをもとに舞台芸術専攻の学生らが台本を創作して、2023年12月に本学の実学ホールで複数の作品の短編朗読劇「東大阪ローカルリーディング」を上演しました。東大阪市の歴史や商店街での出来事を「物語」にして、地域の歴史や文化に気づき、地域と演劇のあり方を探っています。



地域のお店でも朗読劇を上演 会場全体の様子

短編朗読劇の様子

芸術学科 造形芸術専攻

「大阪韓国映画祭」の公式ロゴをデザイン 駐大阪韓国文化院の依頼を受け、文化交流促進と活性化を図る

駐大阪韓国文化院主催の「大阪韓国映画祭」の公式ロゴをデザインしました。日本の若者をはじめとする幅広い世代にこの映画祭をアピールするとともに、PRに継続的に生かせるデザインにしてほしいという依頼を受け、造形芸術専攻の学生が制作しました。イベント名の日本語表記とハングル表記をモチーフに、両国の未来をイメージする鮮やかなカラーを用いて、ポップで明るい印象が伝わるようなデザインにしています。採用に至らなかった作品について

も、映画祭会期中に会場に展示して来場客に披露されました。また、学生らは映画祭の運営にも協力してイベントの進行に携わりました。駐大阪韓国文化院とのコラボレーションを通じて、日本と韓国の文化交流促進と活性化を図っています。本映画祭は、毎年11月ごろに行われています。



大阪韓国映画祭ロゴ



映画祭PRパネルの前で記念撮影

芸術学科 造形芸術専攻

「みかんええやん! 近大みかん青汁」の商品開発 ケンプリア株式会社の依頼を受け、経営学部と連携して商品化

ケンプリア株式会社から、近畿大学附属農場で採れた近大みかんエキスをブレンドした新しい感覚の青汁の商品を学生視点で開発できないかという依頼があり、学部横断プロジェクトとして文芸学部と経営学部の産学連携課題で商品開発を行いました。消費者が持つ青汁のイメージや健康への関心を調査するため、オープンキャンパスの来場者を対象に試飲会とアンケート調査を実施しました。その後、グループに

わかれて、商品名、キャッチコピー、パッケージデザインを考案し、コンペ形式でケンプリア株式会社に提案しました。その結果「みかんええやん! 近大みかん青汁」という商品名、キャッチコピーが採用、そのパッケージデザインとSNSなどを活用したPRにも取り組みました。



学生提案課題のなかで、採用・発売されたパッケージデザイン

文化デザイン学科

東大阪市のシニア世代が音楽でつながる。文化による社会参加のカタチをプロデュース



ラジオ出演で音楽の思い出を語る シニアと学生の世代を超えた交流 次から次へと出てくる楽曲の情報交換

東大阪市が主催し、ウェルビーイング阪急阪神などが企画運営する事業「トルクひがしおおさか」の一環で、65歳以上の市民が音楽を通じて新しい仲間と出会うワークショップをプロデュースしました。事前にシニア世代が好む歌謡曲をリサーチし、ラジオ番組を模した演出で、「夏祭り」「誰かとともに歌いたい」「一人でもさびしくない」などのテーマで選曲。会場の「MACHICOCO CAFE」では、参加者一人ひとりのエピソードに耳を傾けつつ、ときに合唱し、歌詞の穴埋めクイズも実施。学生ならではの感性でシニア世代の交流を生み出すこの企画は、好評を博しています。

文化デザイン学科

@aroma×文化デザイン学科 嗅覚文化を創造する—アロマ空間デザインプロジェクト



デザイナーによる指導 香りの調合 香りのパレットを作成

文化デザイン学科にはアロマ空間デザインを実践的に学ぶ他に類を見ない演習があります。一流のアロマ空間デザイナーの指導のもとで、匂い／香りへの気づきからエッセンシャルオイルの蒸留、調合、実演までを多角的に学ぶことができます。五感のなかでもっとも大切なものを問われ、嗅覚をあげる人はそれほど多くないかもしれませんが、しかし実際には匂い／香りは、私たちの意識の背後から、身体や感情に常

に働きかけ、記憶にも深く浸透します。このプロジェクトでは、新たな嗅覚文化デザインの担い手を育成すること、長期的なビジョンのもとで厚みのある嗅覚文化を創造することをめざしています。

文化デザイン学科

長瀬駅前「近大通り」看板 30年ぶりのデザインリニューアルプロジェクト

近畿大学の最寄駅である近鉄「長瀬」駅から近畿大学西門まで続く商店街「近大前商店街」のアーチ看板の30年ぶりのデザインリニューアルを、文化デザイン学科の藤井いちのさんが担当しました。経営学部のリサーチにもとづきデザインの方向性を決めたあと、NHK「おちょやん」のタイトルも手がけた看板屋・グラフィックデザイナーの廣田碧さんによるワークショップを通じて、普通デザインすることのない巨大なサイズの看板のデザイン方法を学習。その後1年生から3年生までの有志学生がそれぞれのデザイン案を提案し、学内アンケートによって最終的に藤井さんの案が採用されました。



新しいアーチ看板とデザインを担当した藤井さん



ワークショップの様子

キャンパスの枠を超えてさまざまな実体験を積む

学内はもちろん学外での活動も多彩に導入。

フィールドワークや国内・海外でのインターンシップ制度など、さまざまなプログラムを用意するとともに、

学外プロジェクトや展覧会など、日頃の学びの成果を外に発信するイベントも。

多種多様なフィールドで学べる環境を整え、創造力の育成を図っています。

文芸フェスタ「顔(かお)」

文芸学部では学科・専攻を超えた「文芸フェスタ」というイベントを行っています。2024年度は「顔(かお)」というテーマを掲げ、すてきな講師をお招きしての講演会、写真コンテストや新任の先生方をご紹介するイベントなど、さまざまな行事を行っています。写真のイベントは文芸学部の卒業生でもある日本舞踊家の山村侃さんをお招きし、舞の実演を交えながら、「上方舞」の歴史や所作など詳しくお話しいただいたときのものです。



留学報告会 (文学科 英語英米文学専攻)

今年度の学部プログラムの制度を利用してオーストラリアとマレーシアに留学した学生たちの、留学体験報告会をオンラインで実施しました。プレゼンテーションは英語で行われ、留学前と比べると、英語の発音や流暢さの向上など、現地で身につけた語学力がひと目でわかる発表でした。たくさんの貴重な学びと思い出が、華やかな写真の数々とともに報告されました。この発表は、次年度に留学を希望する学生に向けて公開されます。



国際交流

「大学のふるさと協定」作品国際交流展

近畿大学と和歌山県・高野町が締結した「大学のふるさと協定」の一環として、高野山観光情報センターikoya(いこうや)にて、芸術学科造形芸術専攻と東國大学(Dongguk University/韓国)美術学科の学生が自然・伝統・文化をテーマにした作品を制作・展示する「高野町観光PR作品国際交流展」を開催しました。



学外プロジェクト

「歴史とアートの体験イベント at 河内寺麩寺跡史跡公園」

芸術学科 舞台芸術専攻、文化・歴史学科、文化デザイン学科が協力し、東大阪市の古代寺院の史跡公園を舞台として、地域の方々との交流を目的に、鏡造りワークショップやコンテンポラリーダンス、踊り念仏など時代を超えたパフォーマンスイベントを開催しました。



国際交流

学びのフィールドは世界、留学のチャンスが広がる

文芸学部では学部独自の語学留学プログラムを用意しています。英語を集中的に学ぶ半期留学によって飛躍的に語学力を伸ばすことが可能です。文学科 英語英米文学専攻だけでなく、全学科・専攻で異文化を体験するチャンスが広がっています。

文芸学部の留学先

マレーシア サンウェイ大学

アジアトップ2%に属するマレーシア国内トップレベルの大学で、90カ国以上からやって来た12,000人以上の学生たちとともに学ぶことができます。



オーストラリア サザンクロス大学

オーストラリアのなかでもとくに美しい環境だと褒め称えられる、ニューサウスウェールズ州北部に位置する公立大学。観光学などで有名です。



オーストラリア ラトロブカレッジ

THE 世界大学ランキング251~300位にランクインしています。学生総数3万人近くの大学で風光明媚な環境に恵まれ、学ぶことができます。



NEW! 夏季短期留学

オーストラリア グリフィス大学附属語学学校

グリフィス大学ゴールドコーストキャンパスの敷地内に位置する大学で、立地の良さ、充実した施設が魅力です。

ニュージーランド ワイカト大学

夏季休暇期間の留学のため、休学の必要がありません。週末のアクティビティも充実しています。

留学の単位認定状況

	通年留学	半期留学
文学科 英語英米文学専攻	最大40単位	最大20単位
文学科 英語英米文学専攻 以外	海外での成績によって学科により判断	

※上記の留学中の単位が、近畿大学の卒業要件単位として認定されます。
※現地の情勢により変更または中止になる可能性があります。

実践的な英語を肌で感じる事ができました

10週間にわたるマレーシアでの留学は、実践的な英語力を養うことができ、他国の方との異文化交流も楽しむことができました。英語でコミュニケーションが取れば世界中の人と関わることができると痛感。将来は英語を生かせる職業に就きたいと考えています。



梅澤 里帆 さん
文学科 英語英米文学専攻[3年] 京都府立山城高校出身

近畿大学の国際交流プログラム ※現地の情勢などにより変更または中止になる場合があります。

短期語学研修

実施大学
※2024年度実績

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。

夏期や春期休暇を利用した、約3~4週間の短期海外留学制度。海外の大学で行われる講義やディスカッションへの参加を通して、実践的な語学力を修得します。語学カレッジが初級の方でも安心して海外の大学で学べる環境を整えています。

カナダ	カルガリー大学 プリティッシュ・コロンビア大学	オーストラリア	サザンクロス大学ゴールドコースト校 サザンクロス大学リスモア校	ニュージーランド	ワイカト大学 アイルランド	フィリピン	エンデルラン大学 マニラ	韓国	高麗大学 漢陽大学	台湾	高麗大学 台湾師範大学
-----	----------------------------	---------	------------------------------------	----------	------------------	-------	-----------------	----	--------------	----	----------------

留学制度

1または2学期で確かな実力を身につける長期留学。単位の認定により、4年間での卒業が可能です。

本学による審査を経て、交換・派遣・認定留学をした場合、留学期間が本学での修業年限に算入され、専門分野に応じた科目が単位認定されます。また、本学から奨励金を給付します。留学可能な時期や単位認定の範囲は、各学部のカリキュラムに応じて異なります。

交換・派遣留学 …… 近畿大学が交換・派遣留学先として指定する大学へ留学し、専門分野を学びます。
認定留学 …… 近畿大学が交換・派遣留学先として指定していない大学へ留学し、専門分野を学びます。

アメリカ	カナダ	オーストラリア	フィンランド	ドイツ	イタリア	トルコ	フランス	ルーマニア	スウェーデン	オランダ	ドイツ	スペイン	ベルギー	ハンガリー	リトアニア	ポーランド	ラトビア	クロアチア	北マケドニア	チェコ	スイス	韓国	台湾	中国	フィリピン	インドネシア	マレーシア	タイ	ベトナム	アメリカ
ノースカロライナ大学・ウィルミントン校 ボイシー州立大学 セントラルフロリダ大学 ストックトン大学 ニューヨーク市立大学ブルックリンカレッジ セントトーマス大学 プリンスエドワードアイランド大学 レジャイナ大学 フレージャー・バレー大学 ワーロンゴン大学 JAMK応用科学大学 ハルツ応用科学大学 トリア単科大学 クラウスタール工科大学 バーテンヴェルテンベルク連邦立大学・ベンスラフ バーテンヴェルテンベルク連邦立大学・バルドロ ミュンスター応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 フームス応用科学大学 シエナ大学 トリノ大学 ローマ・サビエンツァ大学 ベズミアム・ヴァキア大学 カラビュク大学 イスタンブール大学	ノルマンディビジネススクール EDC PARISビジネススクール パリのラ・ヴェイレット建築大学 トリノのポリテクニカ・ディ・デル・バチン・カッセル(CRIS/ESPOL) モンペリエ大学企業経営学院 トランシルヴァニア大学 ルーマニア・アメリカン大学 ルレオ工科大学 カールスタード大学 フォンテイス応用科学大学 ハンゼン応用科学大学 ハーグ応用科学大学 HZ応用科学大学 ロッテルダム応用科学大学 ウィンテスハイム応用科学大学 アヴァンズ応用科学大学 カトリック大学サンアントニオ・デ・メルシア マラガ大学 ラモン・リウイ大学・サレリ リエージュ高等教育学院 ルーヴェン・インブルグ大学 トマス・モア応用科学大学 エフェック高等教育学院 ブダペスト・トロポリタン大学 ヴィリニウス大学 アダム・ミツイエヴィチ大学 ワルシャワ経済大学 リガ工科大学	アルゲブラ大学 スウェーデン国際大学 チュコ生命科学大学 カトリック大学・サン・セバチエ カトリック大学・サン・セバチエ 慶熙大学 仁荷大学 釜山外国語大学 国民大学 ソウル市立大学 漢陽大学 韓国外国語大学 西江大学 漢城大学 上海大学 嶺南大学 大連理工大学 杭州師範大学 東北大学 上海師範大学 鄭州西華新学院 フィリピン大学 開南大学 逢甲大学 国立中央大学 淡江大学 国立陽明交通大学 南華大学 国立高雄大学 国立台北科技大学 東呉大学	中信金融管理学院 中原大学 国立成功大学 長榮大学 国立台北商業大学 国立中興大学 香港樹仁大学 吉林大學 澳門科技大学 上海大学 嶺南大学 大連理工大学 杭州師範大学 東北大学 上海師範大学 鄭州西華新学院 フィリピン大学 マレーシア タイ ベトナム	ハワイ大学ヒロ校 チャタム大学 カリフォルニア州立大学 ロングビーチ校 カリフォルニア州立大学 モンレーベ校 ボストン大学 ハートフォード大学 シンシナティ大学 デンプル大学 ボイシー州立大学 インディアナ大学・ブレイク・デ・カレッジ サンフランシスコ州立大学 カリフォルニア州立工科大学ポモナ校 カリフォルニア大学リバーサイド校 ハワイ・パシフィック大学 カリフォルニア州立大学サンバナーディー校 ウエスタンミシガン大学 カリフォルニア州立大学イーストベイ校 カリフォルニア州立大学チャペルヒル校 カリガリー大学 セントメアリーズ大学 プリンスエドワードアイランド大学 フレージャー・バレー大学 ノッティンガム大学 サセックス大学 ロンドン・トロポリタン大学 エセックス大学 ダブリンシティ大学 ユニバーシティカレッジ・ダブリン リムリック大学 ハンガリー ペーチ大学 サザンアイリズランド大学 サザンクロス大学 クイーンズランド工科大学 ワーロンゴン大学 グリフィス大学 ボンド大学 ディキンソン大学 ニュージーランド ワイカト大学 オタゴ大学 ポーランド アダム・ミツイエヴィチ大学																										

2025年2月時点

教職課程をはじめ さまざまな資格取得をサポート

資格

資格取得のための課程

	文学科		芸術学科		文化・歴史学科	文化デザイン学科	備考
	日本文学専攻	英語英米文学専攻	舞台芸術専攻	造形芸術専攻			
教員免許状	国語(中一種)(高一種)	英語(中一種)(高一種)	国語(中一種)(高一種)	美術(中一種)(高一種) 工芸(高一種)	社会(中一種) 地理歴史・公民(高一種)	—	教職課程を受講し、所定の単位を修得すること ※中一種・中学校教諭一種免許状 ※高一種・高等学校教諭一種免許状
図書館司書	○	○	○	○	○	○	司書課程を受講し、所定の単位を修得すること
学芸員	○	○	○	○	○	○	博物館学課程を受講し、所定の単位を修得すること

※図書館司書、学芸員についてはP.13「その他の資格」を参照してください。

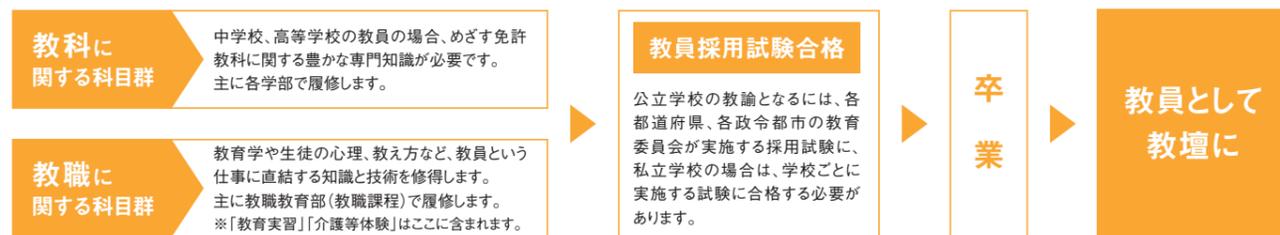
教職課程

中学・高等学校の教員免許状の取得には、各学科・専攻の卒業単位とは別に免許科目に応じた教職課程の単位の修得が必要です。1年次から必要科目を履修することで、教員になるための道を開きます。

教壇に立つまでの道筋

中学校・高等学校教諭一種免許状

教育職員免許状(以下、教員免許状)を取得するためには、卒業までに教員免許状取得に必要な科目群の単位を修得しなければなりません。



美術に対する関心や魅力を改めて気づかせられる教師になりたい!

教師という職業に憧れたきっかけは、高校生のときに恩師から「人に教えること」で得られる喜びについて教えていただいたからです。より良い教師になることをめざし、教職課程では教科に関する学びだけでなく、指導案作成などの教科教育法や児童に関する発達心理学など、将来子どもたちと関わるにあたり有益な学びを習得しています。また、グループワークや模擬授業を通して、人前で話す力やコミュニケーション能力を高めることもできたと感じています。教員志望の学生が自主運営する「教職ナビ」にも所属し、同じ目標を持つ仲間と夢に向かって日々頑張っています。将来は授業を通して、子どもたちに美術でしか得られない学びを伝えられる教師になることが目標です!

下谷 幸穂 さん
芸術学科 造形芸術専攻[3年]大阪府立工芸高校出身



教員採用試験合格者数 (2025年2月1日現在)

	小学校	小中 いざい	特別 支援	中学校 国語	中学校 英語	中学校 美術	中学校 社会	中高 国語	中高 英語	中高 地理	高校 国語	高校 英語	高校 地理	高校 公民	総計
2024年度	0	—	0	4	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	9
2023年度	1	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	8
2022年度	0	—	0	1	1	1	2	0	0	0	1	0	1	0	7
2021年度	0	—	0	1	2	0	3	0	0	0	4	1	1	0	12
総計	1	1	0	8	4	3	8	1	0	0	5	1	4	0	36

※在学中に合格した人数です。小学校の教員免許状取得には提携大学の通信教育課程の単位修得が必要です。



教員採用 試験対策 講座カレンダー

- 4月** 教員採用試験に関する説明会(各自治体) 入門ガイダンス「教員になるには」(1年) 面接試験対策講座Ⅱ(3・4年) 教職ナビ学内学習会
- 5月** 2年生対象ガイダンス 「教員採用試験をめざすために」(2年) スクールインターンシップ説明会(2・3・4年) スクールボランティア説明会(2・3・4年)
- 6月** 教員採用試験1次試験<5~7月>(3・4年) 1次試験直前対策<5~6月>(2・3年)
- 7月** 教員採用試験対策ガイダンスⅠ(2・3年) 教員採用試験2次試験<7~8月>(4年) 2次試験直前対策<7~8月>(4年)
- 9月** 教員採用試験「論文対策Eメール講座」<9~12月>(3年)
- 11月** 文芸学部教員採用試験合格者報告会 教員採用試験対策ガイダンスⅡ(2・3年)
- 12月** 教員採用試験に関する説明会(各自治体) 教職ナビ宿泊学習会
- 2月** 面接試験対策講座Ⅰ(2・3年)
- 3月** 教員採用試験対策 「春期集中講座」(2・3年)

小学校教諭免許取得プログラム

小学校の先生もめざせる小学校教諭免許取得プログラム

本学の卒業要件と中学校教諭一種免許状または高等学校教諭一種免許状の取得要件を満たし、当プログラム(提携大学の通信教育課程)に必要な単位を修得すると、小学校教諭免許状を取得することができます。
※本学の学費に加えて提携大学での履修料などが別途必要になります。

プログラム概要

- 履修期間/2~4年次
- 費用/提携大学に直接納入

このプログラムは、提携大学通信教育課程の科目群履修生として登録を行い、そこで小学校教諭免許状取得に必要な科目を受講し、卒業時に小学校教諭免許状と中学校教諭一種免許状または高等学校教諭一種免許状を同時に取得することができます。卒業単位を修得、中学校教諭一種免許状または高等学校教諭一種免許状取得に必要な単位の修得に加え、通信教育を受けるために就学上の負担がかかります。そのため、小学校教員採用試験合格をめざす、意志の強い学生の参加を希望します。

プログラム参加条件

- 法学部、経済学部、理工学部、薬学部(創薬科学科のみ)、文芸学部(文化デザイン学科除く)、総合社会学部、国際学部(国際学科グローバル専攻のみ)、農学部(食品栄養学科除く)、情報学部のいずれかの1年次に在籍する者。(プログラムは2年生からスタート。1年生のみ申込み可能)
- 教職課程において中学校教諭一種免許または高等学校教諭一種免許もしくはその両方の取得を目的として履修し、1年生の時点において「教職入門」を修得済みの者または修得見込みの者。
- 1年次(前期)において学部開講科目を原則として14単位以上取得し、成績優秀な者。
- 小学校教員になることを強く希望する者。
- 提携大学に費用を滞りなく納めることができる者。

文学の魅力を楽しみ伝えられる教師をめざします!

将来のキャリアを考えるなかで、国語教師になりたいという夢と民間企業への就職の間で悩んでいたところ、興味のある日本語や文学を学び、教員免許の取得もめざせる文学科 日本文学専攻が自分に合っていると思い志望しました。長期間にわたる教員採用試験のなかで不安を感じ、一時は就職活動も行いましたが、教職ナビの仲間や先生方に支えられ、やっぱり教師になりたい!と再起。1日8時間ほど試験対策に取り組み、無事教員採用試験に合格することができました。私のモットーは「まずは自分が授業を楽しむこと」です。笑顔で絶やさず、楽しいと思ってもらえる授業を心がけ、文学の魅力を通して生徒たちを鼓舞できる国語教師をめざしたいです。

谷 愛花 さん
文学科 日本文学専攻[4年]奈良県立高田高校出身



スクールインターンシップ

教員をめざす学生の就業体験。教育実習ではできない経験を積む

スクールインターンシップとは、主に教職を志望する学生が教育現場での経験を積むために小学校、中学校、高等学校、特別支援学校などの協力を得て学校現場に入り、授業補助、部活動、学校行事、事務などの実務経験することで単位が認定される活動です。通常行われる教育実習が教科指導を中心としているのと異なり、スクールインターンシップは教員の仕事全般に接することで、学校現場に対する理解を深めます。教育活動の手助けをし、児童・生徒を教え導くという、大学内では得られない体験を通して、教員を志望する者としての責任を自覚するとともに、人間的にも成長できる良い機会となっています。

教員志望の学生が自主運営するサークル

教職ナビ

教員採用試験合格をめざし切磋琢磨!

教科ごとに活動する自主サークルで、学生が主体となって運営しています。教職教育部の教員によるサポートを受けながら面接練習や模擬授業を行うほか、情報の交換・共有によって採用試験や将来の教職に対する意識が高まります。また、上級生が自身の経験を後輩に伝えるなど、効果的な学びの場になっています。



※上記構成図の代表、副代表、教科長、副教科長は全て学生が担当しています。

文芸学部で培ったものを社会で生かしている卒業生たち

OB・OGメッセージ

大好きな図書館業務の表と裏を知り
利用者に喜ばれる存在として活動し続けたい!

文学科 日本文学専攻

2015年卒業 | 大阪大学附属図書館 勤務

是枝 奈美江さん

高校生の頃から「将来は図書館司書に」と決めていました。夢がかなって、大阪大学附属図書館の利用支援課で働いています。正面玄関に入ったと

ころのメインカウンターが私の持ち場で、本の貸出・返却、利用案内、蔵書管理などを担当。学生時代には、図書館をよく使っていましたし、図書館でのアルバイトも経験したので、仕事にすとなじめました。私は利用者と交流することが好きで、不安げにやってきた学生にアドバイスをし、笑顔で帰っていくのを見ることがうれしいですね。それが、やる気の源です。これからは、目録作成など裏方の仕事も経験し、プロとしての引き出しを増やして、ふたたびカウンターに戻ってきたいと思っています。



在学中に培った経験を生かし
お客さまの心に寄り添う客室乗務員をめざしたい

文学科 外国語外国文学専攻
(現 文学科 英語英米文学専攻)

2019年卒業 | 日本航空株式会社 勤務

今野 真菜子さん

私は授業で先生と将来を考えたことがきっかけで、現在日本航空の客室乗務員として働いております。専攻では、自然表現を学ぶことも日々の小

さな四季の変化など発見する心を養いました。また、留学制度が充実しており、アイルランドへ語学留学に参加し培った英語力が機内で役立っています。在学中にさまざまな経験を重ねることで十人十色の背景をお持ちのお客さまの目線に立つ大切さを学びました。弊社の共通認識の一つに、能力は必ず進歩するという言葉があります。素晴らしい先生方、仲間がみなさんを待っています。みなさんの努力が実りますよう応援しております。



恩師や友人に支えられ叶えた「劇場で働く」という夢
文化芸術を通して人々の暮らしを豊かにしたい!

芸術学科 舞台芸術専攻

2017年卒業 | 公益財団法人名古屋文化振興事業団 勤務

大野 真里奈さん

「好きなことを仕事にしたい」を軸に就職活動を行っていました。現在、当財団が管理する名古屋市内23の文化施設が実施する事業の経営戦略

やサービス方針を企画・検討しながら、各施設や名古屋市との調整役を担っています。在学中は舞踊創作を学びながら舞台監督として裏方も経験。ベルギーでの国際交流企画や劇場へのインターンシップ、国際芸術祭への出演や学生舞踊連盟での活動など多岐にわたる経験で培ったコミュニケーション能力は、卒業後も生かすことができている。文化芸術の力と劇場という場を通して、一人でも多くの方の暮らしを豊かにしていきたいです。



文芸学部の大きな特色の一つが、進路の幅広さです。

専門知識を生かした職業だけではなく、

在学中に身につけた豊かな教養や感性、創造力などを多彩なフィールドで発揮しています。

学んだ全てが業務に生かされていると実感!
平面から立体まで幅広いデザインにチャレンジしたい

芸術学科 造形芸術専攻

2020年卒業 | ナカバヤシ株式会社 勤務

古田 絵梨奈さん

私が所属している部署は、企業向けのノベルティデザインやDTP®を中心に、AR企画など幅広い業務に携わっています。専攻していたグラフィックアートゼミでは、

パッケージデザインなど実用性の高い技術を学びながら産学連携課題にも取り組み、在学中から現場に触れられる貴重な機会でもあり、早く実社会で通用するデザインの基礎知識や経験を培うことができたこと業務を進めるなかで実感することが多くあります。就職活動ではポートフォリオの提出を求められることが多く、先生にサポートいただきながら見せ方を意識して制作。自信を持って挑むことができました。今後は、平面だけでなく幅広いデザインにチャレンジし、自分のなかにある「創造」を形にできるようにしたいと考えています。



※DTP:「Desktop Publishing(デスクトップ パブリッシング)」の略であり、パソコン上で印刷物のデータを制作すること

対話を軸にした地域づくりを実現したい
学生時代から続く、生きる学びをこれからも

文化・歴史学科

2018年卒業 | 島根県・益田市役所 勤務

大庭 理紗子さん

私は大学で倫理・哲学を学んだ後、地元である島根県益田市の市役所職員としてUターンしました。益田市が力を入れているのは、自分がどう在りたいか考え、

そのライフキャリアを実現するための「ひとつづくり」。都会と比べて何も無い、人口の少ない田舎だからこそ、新しい価値感、居場所、人とのつながりを作り出せる。そんな暮らしができるまちをめざしています。ひとつづくりでは人との対話を大切にしていますが、対話に必要な言葉の伝え方・資料の作り方・話題を深掘りする考え方など、大学でプレゼンやディベートを繰り返すなかで試行錯誤したことが仕事にそのまま生きていると、驚くほど実感しました。学生時代の学びや経験は私の大きな力になっていて、今でも私を支えてくれています。



実学教育で得た実践力を武器に日々鍛錬
常識にとらわれず多角的な活躍をめざしたい

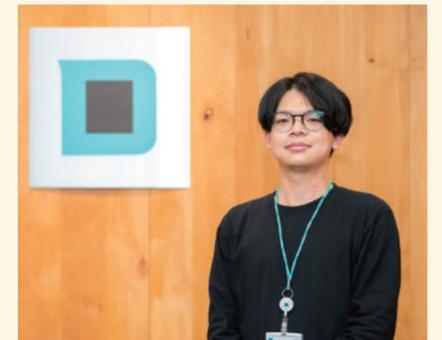
文化デザイン学科

2020年卒業 | 株式会社大広 勤務

池田 龍人さん

広告会社のプランナーとして、オンラインイベントの企画提案やイベントで使用する画像や動画の制作などに携わっています。苦労することも多いですが、自分の

アイデアが取り入れられることや成果が目に見えてわかるので、日々やりがいを感じています。在学中は実践的な講義が多く、学生のうちから企業の方と連携を図ることも多かったため、就職後も身構えることなく、前向きに業務に励むことができています。なかでも産学連携プロジェクトとして東大阪市のブランディングに携われたことは、とても良い経験で、身につけた知識や経験を大いに生かすことができている。「前提を疑え」という恩師から教わった言葉を胸に、クリエイティブなプランナーをめざしていきたいです。



インターンシップ制度

現場で学ぶことでさまざまな気づきを得る

文芸学部のインターンシップは、3年生が対象。
 行政機関から一般企業、各種研究機関まで業種は広範囲におよび、主に夏期休暇期間中に行われます。
 就業体験前には、マナー研修も実施されるので安心。
 研修先と担当教員の双方から高評価を得られれば、自由選択科目「インターンシップ(2単位)」が認定されます。

インターンシップ体験談

イベントの準備・運営を通し、自分が持つ思いを再認識することができました



実際に社会の場で自分の学んできたことを生かせるか挑戦したいという思いから、ある広告会社に9日間、イベントの準備から当日の運営・事後業務を手伝いました。さまざまなことに目を配り、何が必要かを見極める難しさ、優先順位をつけて行動する大切さを痛感し、今の自分に足りないことに数多く気づかされました。たくさんの社員の方と話したことやイベント当日にこどもたちや親御さんに来て良かったと喜んでくれたやりがいと達成感は大学生活の貴重な思い出になりました。インターンシップを通して、将来なりたい社会人像を発見し、自分のアイデアや考えた空間で多くの人を笑顔にしたいという思いを再認識する

中村 友泉 さん
 文化デザイン学科[4年] 和歌山県・開智高校出身

その他の資格

司書課程

公立図書館員になるために必要な図書館司書の資格取得課程。資料の整理技術や情報処理に関する専門能力を身につけたスペシャリストとして、図書館はもちろん、さまざまな職場での活躍をめざします。本学では、司書資格はもちろんのこと、検索技術者検定、ファイリングデザイナー検定、電子ファイリング検定、文書情報管理士などの関連資格取得も可能なカリキュラムを提供しています。

博物館学課程(学芸員)

学芸員資格を取得する課程です。学芸員とは、博物館や美術館などで資料の収集・保存、調査研究、展示などを担当する専門家のこと。専門知識はもちろん、展示を企画し実現するための構想力や実行力、幅広いジャンルの人と円滑にコミュニケーションをとる能力も必要です。文芸学部では、学芸員資格を、文化に対する高い関心と教養を備えていることを示す資格として重視しています。本課程では、ミュージアムに関わる専門知識の習得や学外実習での学びを通して、さまざまな場面

日本語教員養成課程

国際化が進む現代社会では、日本語の習得を望む人の増加とともに日本語教員の需要も高まっています。文芸学部ではこのような社会的ニーズにこたえるため、日本語教員養成課程を設置し、日本語教員の養成を行っています。課程の必修科目「日本語音声学」「日本語教育文法」「日本語教授法1~4」では、実践的な知識とスキルの習得を重視。課題やロールプレイを通して基礎を学び、最終的には実際の日本語学習者に教える教育実習を行います。

日本語教員養成課程 修了者インタビュー

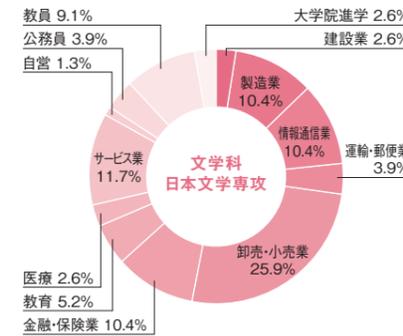
日本語教員に必要な不可欠な知識やスキルを学び、日本語で世界とつながる



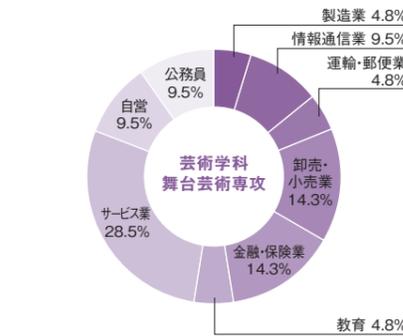
高校の頃に教員をめざし、国語教員、日本語教員に必要な項目を学ぶ環境が整っている文芸学部 日本文学専攻 言語・文学コースに入学。ここでは、日本語の発音方法や日本語文法などの基礎的な知識が学べる授業をはじめ、実践的な指導のスキルが学べる授業など、基礎から応用まで教えていただけます。現在私は日本語学校でクラス担任を通じて、さまざまなレベルの学生に日本語を教えています。ここで学んだ知識やスキルが日々の授業で多分に生かされていると感じています。学生の日本語上達はもとより、日本語で意見交換ができるのもうれしいです。私にとって日本語で世界中の人々や国々と相互理解が図

渡部 柊斗 さん
 文芸学部 日本文学専攻[2021年卒業] 大阪府・近畿大学附属高校出身
 勤務先：国際こば学院日本語学校

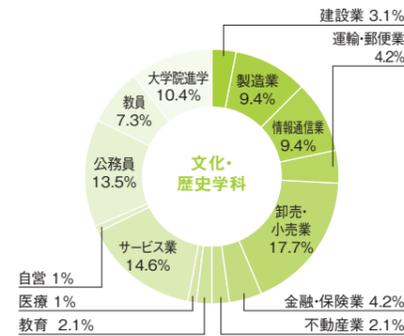
各学科の主な業種別進路先 ※2023年度卒業生の実績(順不同)



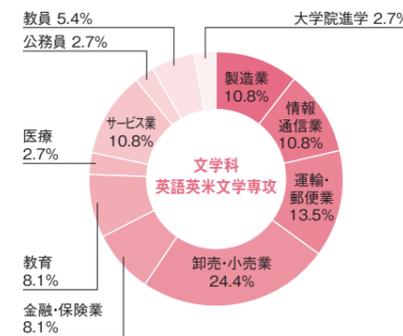
- 主な就職先
- リョービ
 - 紀陽銀行
 - 奈良県庁
 - NECソリューションイノベータ
 - gumi
 - カフコン
 - ノーリツ
 - 損害保険ジャパン
 - TOTO
 - 三重県教育委員会



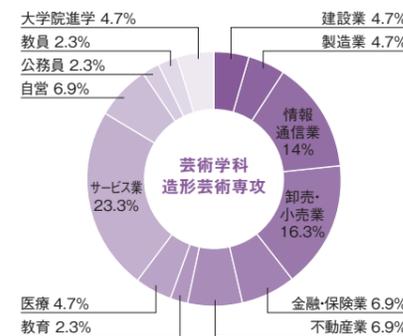
- 主な就職先
- 東京舞台照明
 - マイナビ
 - ytv Nextry
 - 松竹衣裳
 - 産業経済新聞社
 - オリエンタルランド
 - ソニーミュージックエンタテインメント
 - Apple Japan
 - アイシン
 - 東京都庁



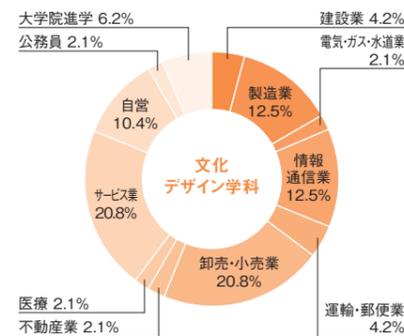
- 主な就職先
- 財務省国税庁東京国税局
 - 伊藤ハム
 - 帝国データバンク
 - 大阪府教育委員会
 - 明治安田生命保険
 - 産業経済新聞社
 - 文部科学省
 - 西日本旅客鉄道
 - 山崎製パン
 - ニトリ



- 主な就職先
- アマゾンジャパン
 - 近畿日本鉄道
 - オカムラ
 - 大阪市役所
 - 全日本空輸
 - NTTデータSMS
 - 日本航空
 - 日本通運
 - アース製薬
 - ロッテ



- 主な就職先
- 富山市ガラス工芸センター
 - ツムラエンタープライズ
 - 神戸市教育委員会
 - ファーストリテイリング
 - 大和ハウス工業



- 主な就職先
- 大広WEDO
 - 海遊館
 - 東京書籍
 - キーコーヒー
 - マイナビ
 - 大和ハウス工業
 - 大阪市役所
 - アットアロマ
 - 阪急電鉄
 - 積水ハウス

文芸学部 特化型業界研究会

文芸学部では、独自の就職支援イベントとして、文芸学部学生の就職先としてニーズや親和性の高いデザイン、メディア系の有名・優良企業を中心にお招きし、各企業の概要や採用についてお話をいただく「文芸学部 特化型業界研究会」を実施しています。令和6年度は5日程で、計11社の企業にお越しいただき、延べ140名以上の学生が参加しました。競争率の高い人気企業のお話を、本学文芸学部生に限定された、少人数かつ近い距離感で、密度高くお伺いできる大変貴重な機会です。



- 協力企業(一部抜粋)
- Cygames
 - 小学館 SHOGAKUKAN
 - TeamLab
 - ・PRODUCT'S・
 - LINEヤフー

文芸学部での4年間は 基礎を培い、専門的に学び、研究テーマを追う



文学科 文化・歴史学科 文化デザイン学科

4年間の学びを知る まずは学問の基礎的素養を身につける

専門分野へ足を踏み入れる前には、豊富な知識や技術、多面的な視点を持つことが重要です。また英語の基礎力を身につけることも欠かせません。1年次前期の「近大ゼミ」は少人数制。担当教員のもと、学問に必要な基礎力を養成するとともに、本学部で何を学ぶのかを日常的にガイダンスしていきます。



文学科 文化・歴史学科 文化デザイン学科

興味ある分野を見つける 基礎力を生かして、専門分野を究める

1年次に身につけた基礎的素養を土台に、専門分野に取り組みます。自分の興味の対象を見つけ、研究テーマの決定へとつなげていきます。



文学科 文化・歴史学科

自らの興味を深める 研究テーマを探究するゼミがスタート

3年次になると、いよいよゼミが開始されます。各学科・専攻のゼミは少人数制となっており、担当教員から一人ひとりの興味や学習進度に合わせたきめ細かい指導を受けられるのも特筆すべき点。フィールドワークや実習なども数多く実施され、学内で学んだことを五感で感じることで学習意欲がさらに深まります。



文学科 文化・歴史学科

オリジナルな研究に取り組む 4年間の学びの集大成に取り組む

講義や専門ゼミ、フィールドワークなど、本学部での3年間で培った知識や体験を通して、自らの専門分野の研究を完成させるのが4年次の課題。4年間で学んだ知識、分析力、思考力、発想力などを総動員し、独自の研究を一つの形にまとめ、卒業論文として仕上げます。



芸術学科

表現の基盤となる知識を習得 芸術の基礎を幅広く学ぶ

舞台芸術専攻では、実習と講義の両面から舞台芸術を学ぶうえで必要な基礎を身につけます。造形芸術専攻では、多彩な専門分野での学びを通して、芸術を学び、表現するうえで欠かせない知識を得るとともに視野を広げます。



芸術学科

進路を意識した学びを開始 専門性を高め磨いていく

自分の希望する進路に沿った学びをさらに深め、磨きをかけていく学年。実習や講義を通して、表現力、技術、専門的な知識を深めます。



芸術学科 文化デザイン学科

学内外への発信を試みる 創造する力、表現する喜びを深める

表現力・企画力をより一層磨き、学内外での実習公演、作品展、研究発表などに取り組みます。さまざまな発信の機会を持つことで、構想することへの探究心が増し、創造への意欲が高まります。



芸術学科 文化デザイン学科

オリジナルな創作・研究に取り組む 4年間で育んだ創造・企画力をカタチにする

4年次には、「卒業制作展」「卒業プロジェクト」で成果発表を行います。各自が究めた専門的表現力を作品に集結。舞台芸術専攻では、舞台作品を創ったり、個人で卒業論文を執筆。造形芸術専攻では、作品の制作と展示。文化デザイン学科では、プロジェクト研究発表やデザインプレゼンテーションを行います。



学びの領域を広げよう
充実したキミの4年間

カリキュラム 解説

大学生としての
土台をつくる
共通教養科目

大学生として学びの土台を築くために必要な科目群。幅広い知識を得ることは、専門分野を研究するうえでも重要で、発想力や分析力を養うことにもつながります。

特定の分野に
精通するための
専門科目

専門的な知識や技術を習得するための科目群。第一線で活躍するクリエイターや研究者である教員から直接指導を受けられます。

仲間とともに
研究に取り組む
ゼミナール

ゼミナールは、自分で見つけた研究テーマを掘り下げる少人数制授業。研究分野を究めた教員のもと、同じ興味を持つ仲間とともに学び、刺激し合う場は人間としての柔軟性を深めます。

現地に向いて
調査・観察に励む
フィールドワーク

講義で得た知識や技術をさらに進化させるのが、現地へ出かけるフィールドワーク。聞き取り調査、観劇実習、街歩き、博物館・美術館・史跡見学、工房見学など、国内外を問わず行われ、国際的、社会的視野を広げるのに役立ちます。



文芸学部では多様な分野の学びをラインアップ

文学科 日本文学専攻

創作・評論コース 言語・文学コース

グローバルな視点から日本文学・日本語について学ぶ
読解力・思考力・分析力・想像力・表現力を身につける
力をつけるための基本となるさまざまな
分野の知識を蓄積する

「国際人間力」の獲得をめざす
英語圏の文学・言語および英語教育について幅広く学ぶ
語学力を向上させ、豊富な読書とディスカッション
などを通して確かな思考力を身につける

1学年募集人員

180人

将来の進路

- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 通訳・翻訳
- 観光・旅行・航空業界
- 司書・学芸員
- 金融 など

取得可能な資格・検定

<p>【日本文学専攻】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校・高等学校教諭一種 (国語) <p>【英語英米文学専攻】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校・高等学校教諭一種 (英語) <p>【学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 司書 ■ 学芸員 	<p><関連資格・検定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検) ■ 日本語教育能力検定 ■ 日本漢字能力検定(漢検) ■ 実用英語技能検定(英検) ■ TOEIC ■ TOEFL ■ 国際連合公用語英語検定 ■ 観光英語検定 ■ 全国通訳案内士(通訳ガイド) ■ 旅行業務取扱管理者 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社会保険労務士 ■ 秘書技能検定 ■ 社会人常識マナー検定 ■ CBS(国際秘書)検定 ■ 情報処理士 ■ 簿記検定(日商簿記検定) ■ 情報処理技術者 ■ 基本情報技術者 ■ ITストラテジスト試験 ■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS) ■ 宅地建物取引士 ■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー) ■ 手話通訳士 ■ 小学校教諭一種
--	--	---	---

P.19

芸術学科 舞台芸術専攻

演劇創作系 舞踊創作系 戯曲創作系
TOP(Theatre Organization Planning)系

舞台芸術は“人間”が素材の総合芸術
人に関わる全てのことを学び、
未来を切り開く豊かな表現力を培う

多角的な学びのなかから専門性を高め、
人間形成を通して
芸術的創造性を磨く

1学年募集人員

115人

将来の進路

- 俳優・舞踊家・演出家・振付家
- 劇作家・批評家・放送作家・シナリオライター・プロデューサー・制作者・照明家・音響家・舞台美術家・舞台監督
- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 造形作家・絵本作家
- グラフィックデザイナー
- イラストレーター
- 商品企画
- 司書・学芸員
- 公務員

取得可能な資格・検定

<p>【舞台芸術専攻】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校・高等学校教諭一種 (国語) <p>【造形芸術専攻】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校教諭一種(美術) ■ 高等学校教諭一種(美術・工芸) <p>【学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 司書 ■ 学芸員 	<p><関連資格・検定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ カラーコーディネーター検定試験 ■ 色彩検定 ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検) ■ 日本語教育能力検定 ■ 日本漢字能力検定(漢検) ■ 実用英語技能検定(英検) ■ TOEIC ■ TOEFL ■ 旅行業務取扱管理者 ■ 秘書技能検定 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社会人常識マナー検定 ■ CBS(国際秘書)検定 ■ 情報処理士 ■ 情報処理技術者 ■ 基本情報技術者 ■ 画像処理エンジニア検定 ■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検) ■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 手話通訳士 ■ 小学校教諭一種
---	--	--	--

P.25

文化・歴史学科

日本史系 世界史系
現代文化・倫理系 文化資源学系

古代の歴史から
現代のサブカルチャーまで
人類の歩みを掘り起こし、
知的土台を築く

1学年募集人員

140人

将来の進路

- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 司書・学芸員
- 公務員
- NPO・NGO など

取得可能な資格・検定

<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校教諭一種(社会) ■ 高等学校教諭一種 (地理歴史・公民) ■ 司書 ■ 学芸員 	<p><関連資格・検定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 秘書技能検定 ■ 社会人常識マナー検定 ■ CBS(国際秘書)検定 ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検) ■ TOEIC ■ TOEFL ■ 国際連合公用語英語検定 ■ 観光英語検定 ■ 韓国語能力試験 ■ 中国語検定(中検) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全国通訳案内士(通訳ガイド) ■ 旅行業務取扱管理者 ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検) ■ 日本語教育能力検定 ■ 日本漢字能力検定(漢検) ■ 社会保険労務士 ■ 情報処理士 ■ 簿記検定(日商簿記検定) ■ 情報処理技術者 ■ 基本情報技術者 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ITストラテジスト試験 (P検) ■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS) ■ 宅地建物取引士 ■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー) ■ 手話通訳士 ■ 小学校教諭一種
--	---	---	---

P.35

文化デザイン学科

感性学系 デザイン系
プロデュース系

「感性学」「デザイン」
「プロデュース」
3つの学びで
文化の未来を構想する

1学年募集人員

80人

将来の進路

- 広告・旅行代理店・企画・制作、広報・宣伝・営業部門
- 病院・医療機関・福祉関係
- 総合商社・サービス
- 建設・住宅・不動産・インテリア関連企業
- 芸術文化団体
- キュレーター
- イベントプランナー
- 商品企画
- NPO・NGO
- アパレル・ファッション関係
- マスコミ・出版関係
- インテリアコーディネーター
- インテリアデザイナー
- プロダクトデザイナー
- グラフィックデザイナー
- 司書・学芸員
- 公務員 など

取得可能な資格・検定

<ul style="list-style-type: none"> ■ 司書 ■ 学芸員 	<p><関連資格・検定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ イベント検定 ■ インテリアプランナー ■ インテリアコーディネーター ■ カラーコーディネーター検定試験 ■ 色彩検定 ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検) ■ 日本語教育能力検定 ■ 日本漢字能力検定(漢検) ■ 実用英語技能検定(英検) ■ TOEIC 	<ul style="list-style-type: none"> ■ TOEFL ■ 旅行業務取扱管理者 ■ 秘書技能検定 ■ 社会人常識マナー検定 ■ CBS(国際秘書)検定 ■ 情報処理士 ■ 情報処理技術者 ■ 基本情報技術者 ■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS) ■ 宅地建物取引士 ■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー) ■ 手話通訳士
---	---	---	--

P.41

※募集人員は2025年3月現在のものです。



今城 七海 さん 日本文学専攻 [4年]
香川県・香川県藤井高校出身

専門分野の研究・修得は本質を見極める眼を養うことになる

日本文学専攻では、「日本文学」「日本語」をグローバルな視点から学ぶために幅広い知識を身につけ、読解力・思考力・分析力・想像力・表現力を磨くことを目標としています。「創作・評論」「言語・文学」の2コースを設けていますが、学生が自分の知的好奇心の赴くままに学べるよう、〈創造〉と〈研究〉の2つの側面をコースとして独立させると同時に、多彩な講義科目を通して両者の融合と交流を図っています。

2つのコースはそれぞれ独自の領域を持つてはいますが、学生が自分の希望・関心に応じてさまざまな才能を発揮し、自己を表現できる力を培えるようにカリキュラムを相互交流できるものになっています。詩歌・小説・批評・文学・言語研究にとどまらず、その背景にある歴史、文化、社会、思想についても広く学びます。

創作・評論コース

文学の創造と批評の技術を、日本だけでなく、諸外国のさまざまな芸術、文学の思想・表現を通して学び実践していくことをめざしています。創作・批評の方法を学ぶ演習のほかに、創作の実践や雑誌の制作など学んだことを生かすための実習も用意しています。

自ら文学の世界に飛び込み、文学への理解を深める

今城 七海さん

国語が大好きで学びを追求したいと思い、オープンキャンパスに参加。先生や学生がいきいきと輝いて見え、楽しんで学べる環境だと実感し、この専攻を志望しました。「こころ」「ハムレット」「浮雲」などの有名文学作品を用いて、作品が私たちにもたらす影響や小説の書き方といった、文学におけるさまざまな形式の創作と評論を学んでいます。自分たちで読み解き、考えるので「文学」の理解を日々深めることができます。

言語・文学コース

日本語の歴史や現状、また記紀・万葉の古代から近現代に至る日本文学の表現と思想を学びます。学術的な考え方を学び発表する力を身につける演習のほかに、文献資料調査の手法を身につける「フィールド・ワーク」のような、学んだことを生かすための実習も用意しています。

今城さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		人権と社会1			
2	中国語総合1			近大ゼミ	
3		翻訳文学	文学のジャンル1	文学概論1	
4			作品論		
5		コンピュータ実習1			日本文学論

オンデマンド (動画配信)	現代社会と倫理 / 思考の技術 / 英語1A / 英語1B / オーラルイングリッシュ1
------------------	--

取得可能な資格

- 中学校・高等学校教諭一種(国語)
- 司書
- 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1 少人数クラスでの講義

1クラス10人〜20人程度の少人数での講義を中心にカリキュラムが組まれています。大教室での講義にはない、きめ細かな指導を行っています。

POINT 2 日本語を読む力・書く力の総合的な養成

創作・評論コースでは、小説・詩などの創作や評論を目標に卒業制作を行います。言語・文学コースでは、日本文学・日本語についての学習成果をレポート・卒業論文にまとめます。

POINT 3 作家・評論家・研究者による実践的な講義を開講

第一線の作家・評論家・研究者でもある教員が、文壇・論壇・学術の最新動向をふまえ、実践的な講義や指導を行っています。

カリキュラム

言語能力の向上、広範な知識の蓄積は発想力、洞察力、表現力を豊かにする

創作・評論コース

現代の「知」をあらゆる視点から研究。文学における多様な形式の創作と評論を学ぶコースです。芸術、文化、思想、批評などさまざまなジャンルの技法を学ぶ実作トレーニングを採用し、思考、編集、デザイン力を研磨。小説家、編集者、学芸員など、時代が求める表現のプロフェッショナルを育てます。

言語・文学コース

さまざまな時代やジャンル、または自己表現の手段として存在する日本文学・日本語を探究するコース。教室での学びはもちろん、フィールドワークや文献探索、情報処理など多角的なアプローチで、実社会に役立つ能力を育成。「ことば」の専門家として、さまざまな世界で活躍できる人材を輩出します。

	1年次	2年次	3年次	4年次
創作・評論コース	基礎演習 文学概論 映像・芸術基礎 古典と現代 文芸特殊講義1・2 日本語音声学 日本語教育文法 日本語教授法1・2 創作基礎 批評理論 芸術と文学 映像文化論 メディア論	クリエイティブライティング1・2 (PICK UP 1) 創作技法 文芸批評 現代思想 映像と文学 比較文学 推理小説論 マスメディア論 ジャーナリズム論 編集技法 編集・出版論	創作・評論演習1 評論研究 編集研究	創作・評論演習2 卒業論文・卒業制作
言語・文学コース	翻訳基礎 編集基礎 文学のジャンル1 文学のスタイル1 古典への招待 作家論 作品論 翻訳文学 日本語概論 日本語文法	アカデミック・リテラシー 上代・中古作品講読 中世・近世作品講読 近代文学講読 現代文学講読 現代表現史論 日本語史論 社会言語学 テクストクリティック	言語・文学演習1 日本語研究	言語・文学演習2 卒業論文・卒業制作

※科目は一部抜粋です。

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

クリエイティブ・ライティング1・2

相互批評を通して実践的に創作を学ぶ

創作・評論コース2年の必修科目で、小説・批評・エッセイ・短歌の創作方法を実践的に学びます。前期の1は全員が小説を創作し、後期の2は上記から希望のジャンルを選択します。作品を相互批評して表現の精度を高めていきます。



PICK UP SEMINAR

泉谷 瞬 ゼミ 「今の自分」を 外と結びつけること



泉谷 瞬 准教授

現代文学は本当に読みやすく、わかりやすいのだろうか？

泉谷ゼミでは、主に戦後から今、私たちが過ごす同じ時代までの文学——いわゆる「現代文学」を中心に読んでいきます。今の言葉・今の感覚で書かれているから現代文学は「読みやすい」と思いがちかもしれませんが、もちろんそんな簡単な話ではありません。そこではむしろ、私たちの常識や固定観念が次々と崩され、想像外の事態に立ちすくむような体験すら起こるかもしれません。しかし、そうした貴重な体験が大学での文学研究や仲間たちとの対話によって生まれるということ、ゼミでは学んでほしいと思います。重要なのは、「今の自分」を文学によって外の世界と結びつけることです。

文学研究を通して多面的・多角的視点を育てています

小学生の頃から近代文学に興味を抱き、大学では自分の好きな分野を追求したいと思い、日本文学専攻に進学しました。泉谷先生のゼミでは、主に昭和から平成にかけての現代文学の文学研究を行っています。自分の興味のある文学を読み解き、発表を行います。単に本を読み解くだけでなく、作品が書かれた時代背景や作者の意図を調査し考案するので想像の何倍も大変です。また、古典文学などは異なり、先行研究が少ない分野なので苦戦することも多くありますが、読み進めていくうえで集中力や情報を多角的に読み解く力が身につけていくのを実感できます。ゼミを通して、今までとは違った視点から物事を見る力を磨いていきたいと思っています。



川田 杏 さん [4年]
大阪府立清水谷高校出身

教員紹介

創作・評論コース



それまで意識することのなかった別の自分を見いだそう

八角 聡仁 教授

1960年代以降の日本の芸術領域の交叉とそれをめぐる言説の分析をしています。未知なものを通して自身が変わることを楽しんでください。

主要担当科目 映像文化論、クリエイティブ・ライティング
研究内容 文学、芸術などにおける表象システムの分析と批評的実践



明治以降、小説や評論がどんな条件のもとで書かれ、読まれていたかを考える

柴原 文和 教授

明治時代の小説を掲載していたメディアの特徴や、小説以外の記事が小説とどう関連していたかを中心に研究しています。

主要担当科目 編集技法、日本文学史
研究内容 小説の可能性と実践



「批評」とは、その実践を通して「現在」と切り結んでいく営み

中島 一夫 教授

文学や映画、現代思想などのジャンルを横断的に分析しながら、未だその価値が定まっていない現代の作品の真価を見きわめていきます。

主要担当科目 映像と文学、現代思想
研究内容 文学、映画、現代思想など諸文化領域における言語形態の分析と批評的実践

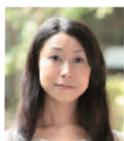


明治の知識人を研究し、大いなる愉悅にひたる

小森 健太郎 教授

黒岩涙香が翻案した原典を探究して、その比較研究を行っています。幅広い知見を得て、世界と存在への理解を深めましょう。

主要担当科目 推理小説論、創作基礎
研究内容 黒岩涙香の翻案原典研究など



スリリングな言葉の世界へようこそ

谷崎 由依 准教授

純文学と呼ばれるジャンルの小説を書き、英語圏の小説を翻訳しています。文学作品を読むこと、そして何より書くことについて、一緒に考えてみませんか。

主要担当科目 翻訳基礎、創作技法
研究内容 小説の創作、翻訳

言語・文学コース

「作家」「作品」という枠組みから文学研究を解放する
「書かれたもの／書かれなかったもの」の全てが研究対象

藤巻 和宏 教授

寺社の関連資料をもとに、古代から中世の南都(奈良)における人・思想・言説の“動き”を研究。資料の発掘と分析から、新たな世界が見えてきます。

主要担当科目 中世の思想と表現、日本文学史
研究内容 説話、物語、寺社縁起、思想史、学問史

近世とはどのような時代だったのか

井田 太郎 教授

俳諧がコアの専門ですが、美術も視野に入れ、近世のものの方を研究しています。教科書に載っていない多様な世界をのぞいてみませんか。

主要担当科目 近世の思想と表現、古典と現代
研究内容 近世文学、文学と美術の相関性の研究



発想の転換に出会えるのが、大学で学ぶことの醍醐味

深澤 愛 准教授

日本語の歴史で大きな転換点となる明治期の言語現象を研究しています。いつも使っている言語を見つめ直すこと、発見がたくさんありますよ。

主要担当科目 言語理論、日本語史論
研究内容 明治期を中心とした、文字・書記や文体の歴史



人と文の履歴の底に未来を見る

大澤 聡 准教授

思想家や作家のテキストの読解を通して、激動期をサバイブするための思考回路を築いてもらいたいです。大量のしかりけを用意して待っています。

主要担当科目 文学概論、メディア論
研究内容 日本近代文学、批評



言語と世界は1対1で対応するのだろうか

大田垣 仁 准教授

比喩表現を手がかりに、言葉の形と意味がミスマッチをおこす現象を研究しています。日常表現に潜む比喩の仕組みを発見する方法を学びます。

主要担当科目 日本語学概論、言語理論
研究内容 メンタル・スペース理論による、比喩表現を中心とした名詞の意味論・語用論



私たちが生きる世界と「性」の関わりを、文学から振り返る

泉谷 瞬 准教授

現代文学をジェンダーの観点から読みかえる研究を行っています。文学テキストは、私たちが「当たり前」だと思こんでいる事柄を疑うための機会を提供してくれるはずですよ。

主要担当科目 近代表現史論、文学のジャンル1
研究内容 近現代日本文学とジェンダー理論

※教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

卒業論文紹介

創作・評論コース

- 「ルッキズム」考察—ルッキズム時代をどう生きるのか—
- 「シジュボス神話」の罰についての考察—V・カーズの論を参照して—
- 『オール・ユー・ノー・ド・イズ・キル』比較分析—フェミニズムで見る日米戦闘ヒロイン—
- 創作 脚ノート(副論文) なぜそのフェティッシュを選択したのか—プロイト理論とバタイユ理論の融合—
- 創作 青い風と扉(副論文) 「限りなく透明に近いブルー」から始まる70年代若者文化と今—
- 創作 アイスティーの氷は戻らない(副論文) 純文学と大衆文学の狭間—

言語・文学コース

- 古典作品から見るトランスジェンダー
- 江戸時代における「百人一首」の受容について—「江戸名所百人一首」を中心として—
- 現代ファンタジーの教育効果—上橋菜穂子と萩原規子の諸作品を題材に—
- 梶井基次郎『檸檬』論—没後評価の理由—
- 化粧品の色名ネーミングから見る日本の色彩イメージと比喩
- 関西若年層における禁止の丁寧体アキマセンの使用と標準語形ダメデスの普及



河野 夢斗 さん(中央) 英語英米文学専攻 [3年]
兵庫県立尼崎小田高校出身

少人数制の授業で語学力を高め、海外文学・文化への理解を深める

英語英米文学専攻では1年生から少人数制の授業が数多く開講されており、学生は複数の教員からそれぞれの専門性を生かした学問上の手ほどきを受けつつ、効率的に語学力を向上させることができます。1年次前期の履修科目である「近大ゼミ」では専門分野の導入となる比較的簡単な英文を精読・分析しながら、大学のレポートや英語論文の書き方の基礎を学んでいきます。近大ゼミで修得した知識をもとに、1年次後期の履修科目である「Tutorial I」ではさまざまな英語のテキストを読みこなし、明晰な文章で自己表現を行う訓練を積みます。これにより、社会に出てからも役立つ論理的思考能力・伝達能力も身につけます。そして3年生になると、自身の興味・関心のある分野のゼミに所属し、専門知識を深めていきます。卒業論文に向けて学生は自由に研究テーマを選択し、それについてのリサーチを重ねます。ゼミの指導教員が学生と苦しみ、そして楽しみながら各学生を手厚く指導

し、4年生の冬には卒業論文を完成させます。卒業論文は英語で執筆しますが、そのためには海外の論文を幅広く読み、世界における研究動向を的確に把握する力が必要です。ゼミと並行して履修する科目である「Reading Academic English」では、ゼミで学習する内容に沿った形で、学術論文や批評書を読解する力を養い、卒業論文をよりすぐれた英語、より厚みのある論理で書けるよう指導します。こういった学問的訓練と並行して、1年生からTOEICなどの検定試験対策によって実践的スキルを磨く機会も充実しており、2年生からは海外での語学研修の機会も幅広く提供し、留学に対する支援も充実しています。このように本専攻では、少人数制の授業、語学スキルの向上、留学支援、卒業論文の作成などに力をいれ、今日のグローバルな社会が抱えている諸問題に取り組むことのできる国際感覚や思考力を備えた人材の育成をめざしています。

英文学から多様な文化を理解し、教養を深める

河野 夢斗さん

英語英米文学専攻を選んだ理由は、入学後の学力向上率が高いこと、英文学を通して英語能力が鍛えられるので視野を広げることができるのではないかと考えたからです。文法や読解を学ぶだけでなく、当時の文化や人々の価値観を学び、英米文学での理解を深めています。少人数制授業なので先生との距離が近く、一人ひとりの個性や能力に合わせて丁寧に指導いただけるので、苦手分野があっても安心して学びを深めることができます。

河野さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1					Reading and Writing A
2	中国語総合1	TOEIC Advanced A	Listening IA		
3		近大ゼミ			Speaking IA
4					
5			コンピュータ実習1		

オンデマンド(動画配信) American Fiction Studies A / Film and Literature A / American Literary History A / 地域と環境の地理学 / 現代社会と倫理

取得可能な資格

- 中学校・高等学校教諭一種(英語)
- 司書
- 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1 チュートリアルやゼミ方式による少人数、個別指導

少人数で外国語文学を学ぶことにより、時代を生きる思考力を育てます。

POINT 2 充実した留学プラン

豊富な留学制度を設けることにより、時代の変化に対応する人間力を育てます。

POINT 3 最短距離で語学検定試験にチャレンジ

効果的なカリキュラムにより、卒業後に社会から評価される各種語学検定試験対策が万全です。

カリキュラム

異国の言葉、文化を理解することで国際社会への発信&受信能力を身につける

英米の文学研究を軸に、異文化を理解し、共存する精神を養成します。高度な英語コミュニケーション能力習得のために、日本語力の強化も重視。自らの考えを表現する力、伝達する力を磨きます。多くの授業が英語で行われるので、英語力も自然に身

につきます。国際社会で自己実現できる人材を育成し、英語教員、客室乗務員、旅行会社勤務など語学と国際感覚を生かした分野での活躍をめざします。

1年次	2年次	3年次	4年次
Speaking I	Presentation Skills	English Communication I	Seminar II
Listening I	Speaking II	Academic Writing	Reading Academic English II
Tutorial I	Listening II	Seminar I	Graduate Study
Reading and Writing	Basic Academic Writing	Reading Academic English I	
American Literary History	Tutorial II	Drama Studies	
Children's Literature	English Literary History	Poetry Studies	
Anglo Fiction Studies	Comparative Literature	Culture and Literature	
American Fiction Studies	Language and Literature	Early Childhood English Education	
Literary Translation I	English Education <small>PICK UP! 2</small>		
English Linguistics	Literary Translation II		
Film and Literature <small>PICK UP! 1</small>			
Practical English			
TOEIC Advanced			

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

Film and Literature

映画を通して英米文化に精通

映像化された古典文学作品などを鑑賞。英米文学や文化への興味、理解を深めます。また、登場人物の織りなす人間模様をあらゆる角度から探り、映画文学が提示する多様な問題を考察していきます。

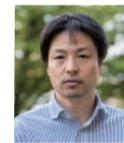
PICK UP! 2

English Education

外国語(英語)教育の背景にある考え方を知る

英語の学習と教授に関連するさまざまなトピックについて理論と実践との両面から理解を深めます。関連する文献や映像・音声資料などを通して、これまでの研究が明らかにしてきたことを概観しつつ考察します。

教員紹介



海の向こうに憧れを持つ!

辻 和彦 教授

19世紀アメリカ文学の古典研究に加え、19~20世紀のアメリカ文化についてもリサーチ。興味あることに突き進めば、それは必ず楽しくなります。

主要担当科目 SeminarI-II, American Fiction Studies
研究内容 19世紀、20世紀アメリカ文学/文化



調査能力、思考能力、表現能力は、一生古びることはありません。

藤澤 博康 教授

在学中は自ら本を手に取り、自分の頭で考え、自分なりの考えをわかりやすい英語と日本語で表現できる学生を育てたいと思い、日々、学生と接しています。

主要担当科目 Poetry Studies AB, Comparative Literature AB
研究内容 シェイクスピアを中心とする、16、17世紀イギリス文学・文化



「学ぶこと」と「教えること」の両面から英語を探究する

藤永 史尚 准教授

英語を外国語として使うとはどうということなのか、それはどのように学習・指導すれば良いのか。外国語教育という観点から、英語の諸側面について考えていきましょう。

主要担当科目 SeminarI-II, English Education
研究内容 英語教育



グローバルな時代だからこそ、文学的想像力を

松本 ユキ 准教授

アジア系アメリカ人による文学作品や文化実践を、階級、人種、ジェンダーなどさまざまな視点から考察していきます。

主要担当科目 SeminarI-II, Film and Literature
研究内容 アジア系アメリカ文学



批評する感性と主体性を大切に

大山 美代 講師

近代イギリス小説における階級的、地理的な移動と、身体/情動との関わりを研究しています。自分らしい視点を持って作品を批評する力を磨きましょう。

主要担当科目 SeminarI-II, Anglo Fiction Studies AB
研究内容 近代イギリス文学、モダニズム、D・H・ロレンス

※教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

卒業論文紹介

- Body and Medical Discourses in Shakespeare's Plays
- Inductive and Deductive Grammar Teaching for Japanese Learners of English
- The Use of Colors in Oscar Wilde's Fairy Tales
- Learning Motivation for Reading in Japanese EFL Classroom
- Identity Conflicts in John Okada's *No-No Boy*
- Grammar Activities for Fostering Basic Communication Skills in Japanese Junior High School Classes
- A Comparison of Lafcadio Hearn's "Yuki-Onna" with John Keats's "La Belle Dame sans Merci"
- Huck and Jim's Quest for Freedom in the Context of the Age's Racial Discrimination
- A Critical Study of Victorian London with Reference to *Oliver Twist* by Charles Dickens
- The Dramatic Effects of Silence in Shakespeare's Works
- Becoming a Japanese-American Woman: An Analysis of Cynthia Kadohata's *The Floating World*
- Social and Literary Themes in Jonathan Swift's *Gulliver's Travels*
- Human Rights with Regards to Slavery and Child Labour
- Comparing Film Adaptations: The Impact of *Lady Chatterley's Lover* on Today
- Gender Expressions in the Metaphor of Katherine Mansfield's Short Stories and Her View of Life
- Big Brother's Watchful Eye: Analyzing Technological Tyranny in George Orwell's *1984*
- An Analytical Psychological Reading of Henry James' *The Turn of the Screw*: Focusing on the Governess' Consciousness and the Unconscious



PICK UP SEMINAR

大山 美代 ゼミ

英文学から人間を思考する



大山 美代 講師

「英語力だけじゃない - 想像力を磨いて、考察する楽しさをわかち合う」

小説はフィクションとしての性質を持つ一方で、それが書かれた時代の空気感を伝える貴重な資料です。私のゼミでは、およそ100年前のイギリス小説を読んで、英語の読解力を鍛えますが、「読んで知識を得る」だけでは終わりません。当時の人々のものの考え方や感じ方に触れ、文化や社会の価値観に切り込み、洞察を深めていきます。異国でも、時代は違っても、今を生きる私たちが読み取れること、批判できることがあります。今の社会とどう違うのか、それとも人間は何も変わっていないのか。想像力をめぐらせ、学生一人ひとりが違った考えを持って論点を見つけ、考察する楽しさをみんなできちんとわかち合う。「英語を読む」ことの、その先へと導きます。

文学を読み解き異文化理解を深め、あらゆる力を伸ばします

主に近代イギリス文学を翻訳して読み解き、20世紀の伝統的な価値観(階級やジェンダーなど)への批判や抵抗を訴える姿勢にはどのような時代背景があったのかをゼミ生同士でディスカッションし、歴史や社会を考えながら作者の意図を読み解き理解を深めます。単純に翻訳するのではなく、書かれた時代背景や作者自身のことも同時に学ぶので、より読解力も高まり、英語力が高まるのを実感できます。学生同士だけでなく、積極的に先生への質問や意見交換を行うので、学習意欲も上がります。卒業後は培ったコミュニケーション力や英語力を生かし、海外の方に日本で有意義な時間を過ごしていただくサポートができる観光関連の職業に就きたいと考えています。



村上 和季 さん[4年]
福岡県立八女高校出身



樋口 真帆 さん 舞台芸術専攻[2年]
大阪府・大阪薫英女学院高校出身

総合的に舞台芸術を探求し、内に秘めた可能性を開花させる

演技・演出・舞踊・戯曲創作・コミュニケーション・教育・企画・批評・研究。舞台芸術の何を学びたいのか。入学後、実際に学びながら進む方向を決めていけるのが本専攻です。舞台芸術は人間が素材の総合芸術。人間と人間に関わる全てのこと

舞台芸術を基礎から学び、実践を通して未来を切り開く

樋口 真帆さん

幼少期にバレエやミュージカルを習い、舞台上立つ機会が多くありました。高校では英語を学ぶため語学留学も経験しましたが、再び舞台上に立ちたいという思いから芸術系の大学を志望し、自分の学びたいことを叶えられるこの学科を志望しました。演技や舞踊など演じるだけでなく、舞台照明や芸術、戯曲の書き方など「舞台を創ること」を1から学べる環境です。また、各学年では実習授業として発表公演を行ったり、自主公演などを活発に行うので身につけた成果を実践できる場が豊富にあり、とてもやりがいを感じています。将来の夢はまだ明確ではありませんが、好きな芸術を仕事にできるよう努力し続け、多くの人々に影響を与えられる存在になりたいと思っています。

から学びます。哲学・文学・言語・歴史・美術など他学科・専攻開講科目*が履修できるのも魅力。専門的な演劇・舞踊教育の場として、有能な演劇人・人材を多数輩出しています。

*他学科・専攻開講科目は指定された科目のみとなります。

樋口さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	中国語総合1	生涯スポーツ1		英語1B	近大ゼミ
2	英語1A	舞台技術基礎実習11		舞踊表現基礎実習1A	パフォーマンス研究A
3	身体と発声A	舞台技術基礎実習12			演劇概論
4			アーツマネジメント論A	舞台表現基礎実習A	オーラルイングリッシュ1
5			コンピュータ実習1		

オンデマンド(動画配信)	地域と環境の地理学
--------------	-----------

取得可能な資格

- 中学校・高等学校教諭一種(国語)
- 司書
- 学芸員 など

学びのポイント

- POINT 1** 少人数による教育で、教員と学生、学生同士のコミュニケーションを深められる
- POINT 2** 自分の関心に合わせて、自由に科目が選択できる
- POINT 3** 理論と実践の両面から自分のテーマが追求できる
- POINT 4** やる気さえあれば、表現(発表)の機会がいくらでも得られる
- POINT 5** プロから直接、学べる
- POINT 6** 学年を超えた学生同士のタテのつながりが深い

カリキュラム

プロに必要な創造力と教養をオーダーメイドの「系カリキュラム」で学習

舞台芸術専攻のカリキュラムの特色は「系カリキュラム」。舞台芸術をどんな角度から学ぶのか、学びの中心となる「系」を定めて学習します。2016年度からは4つの「系」が設けられ、1年次では専攻共通科目で舞台芸術の基礎を学び、2年次からは志望する進路や興味に合わせて学びの中心となる「系」を定め、各自がオーダーメイドのカリキュラムを組み立てて体系的に学習します。「系」のコア科目と

なっている「演習」「研究」で、クリエイトの現場に必要な専門的な知識と創造力を実践的に身につけます。総合芸術である舞台芸術を学ぶことが、コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を向上させます。また、国語科の教員免許が取得できます。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専攻共通科目	演劇概論 身体と発声 舞台表現基礎実習 舞踊表現基礎実習I パフォーマンス研究 戯曲の読み方 戯曲創作研究1 日本芸能概論 アーツマネジメント論 文章表現 文章創作 舞台技術基礎実習I-II 舞台芸術特別実習I 舞台芸術特別演習I 舞台芸術特論I	戯曲論 世界舞踊史 世界映画史 舞台照明実習 舞台美術実習1-2 音響効果実習 映像表現実習 伝統芸能実習I-II 音楽実習I 舞台芸術特別実習II 舞台芸術特別演習II 舞台芸術特論II	世界演劇史 日本演劇史 映像表現演習 舞台美術実習3-4 音楽実習II 舞台芸術特別実習III 舞台芸術特別演習III 舞台芸術特論III	舞台芸術特別実習IV 舞台芸術特別演習IV 舞台芸術特論IV
演劇創作系		演劇創作実習1-2-3 演出・演技論 (PICK UP! 1)	演劇創作演習1-2-3	卒業研究I 演劇卒業公演
舞踊創作系		舞踊創作実習1-2 舞踊表現基礎実習II 身体表現実習	舞踊創作演習1-2 身体表現演習 舞踊表現演習	卒業研究II 舞踊卒業公演
戯曲創作系		戯曲創作研究2	戯曲創作研究3	卒業研究III 卒業戯曲創作
TOP系	日本作家作品論 舞台芸術批評論 伝統芸能作品研究		TOP論 (PICK UP! 2) 舞台芸術研究1-2-3	卒業研究IV 卒業論文

*科目は一部抜粋です。

**カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

演出・演技論

現代演劇の演出や演技の動向を探る

まず「現代演劇」のさまざまな傾向を映像で知り、新しい表現を作り出すために必要な知識と理論を身につけます。そして「演出プラン」を考えます。互いに批評し合い、プロの演出家の指導のもとに「実践的」に学びます。

PICK UP! 2

TOP論

舞台芸術の社会的使命を考える

私たちは民主主義と資本主義という2つの異なる性質を持つ社会に生きています。そのような社会における舞台芸術について、その役割や機能、また使命を、「公共性」をキーワードに考えていきます。

PICK UP SEMINAR

演劇創作ゼミ

“人間”についての理解を深める



水沼 健 教授

いろいろな考え方の受講生たちと意見を交わしながら創作を行う

舞台芸術専攻では、演劇や舞踊を研究創作して卒業するゼミがあり専攻の大きな特徴になっています。演劇創作のゼミでは、受講生全員で、俳優はもちろん、照明、音響や美術など全てのスタッフワークも担当し、一つの作品を作り上げることを行います。登場人物たちを深く理解し、表現することと同様に、いろいろな考え方の受講生たちと意見を交わしながら、創作表現において、また現実的な作業において演劇としての表現力を追求するなかで、その素材である“人間”について、他者について自分について理解を深めていくことができます。

舞台を支える一員として幅広いスキルや演技力を習得中です

演劇作品の創作と発表を目的としたゼミで、演技や立ち居振る舞いだけでなく、スケジュールや予算の管理、照明や音響といったスタッフとして必要なノウハウも実践的に学びながら舞台制作に取り組んでいて、舞台を支える一員としての効果的な発声の仕方や身体の動かし方を丁寧に指導いただいています。先生が不在の際には、稽古の進行や演出を学生が主体となって取り組むので、自主性や責任感を養うことができます。将来は在学中に培った知識や経験を生かし、舞台芸術が娯楽として果たす役割について模索し、その価値をどのように提供できるか考え、生涯を通じて「舞台」に関わり続けたいと思っています。



長門 凛太郎 さん[3年]
兵庫県立尼崎国際高校出身

専門領域

演劇創作系

演劇の舞台を創る



舞台芸術を「演劇の舞台を創る」ことを中心にすえて学びます。コア科目の実習・演習授業を主軸に、総合芸術である演劇を、演技・演出から照明・音響・舞台美術・制作・舞台監督まで、広く実践的に習得、発表公演の舞台創造に結集させます。日本の演劇界の第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導。演劇の舞台を創るのに必要な感性、知性、忍耐力、表現力、実行力、コミュニケーション能力を高め、舞台を創り上げる力を身につけることが「演劇創作系」の学びの核心です。演劇の力を発揮できる芸術家、演劇の力を社会のなかで生かすリーダーをめざします。

将来の活躍分野

俳優、演出家、照明家、音響家、舞台美術家、舞台監督、ワークショップのファシリテーター、教員 など

戯曲創作系

戯曲作品を創る



舞台芸術を「戯曲を書く」ことを中心にすえて学びます。演劇は演じる人、観る人、学ぶ人に、人間に対する深い理解と共感を体感させます。そんな演劇の上演に必要なのが台詞と書きで書かれた戯曲。その戯曲を書く力を身につけることが「戯曲創作系」の学びの核心です。専門科目で演劇を広く深く学びつつ人間を見つめ、コア科目の授業で演劇に組み立てていく力を身につけ、戯曲を創作します。作品は卒業演劇公演で上演されることも。劇作家として日本の第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導。言葉の芸術家、演劇の力を社会のなかで生かすリーダーをめざします。

将来の活躍分野

劇作家、演出家、シナリオライター、放送作家、ワークショップのファシリテーター、教員 など

舞踊創作系

舞踊の作品を創る



舞台芸術を「舞踊の作品を創る」ことを中心にすえて学びます。コア科目の実習・演習授業を主軸に、踊ってみることからテクニックの習得、振付、作品作り、そして公演制作まで広く実践的に学び、一人ひとりが自分の舞踊作品を創作します。日本のコンテンポラリー舞踊の第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導。舞踊の舞台を創るのに必要な感性、知性、忍耐力、運動能力、表現力、コミュニケーション能力を高め、作品を創り上げる力を身につけることが「舞踊創作系」の学びの核心です。舞踊を創造する力を持つ芸術家、舞踊を社会のなかで生かすリーダーをめざします。

将来の活躍分野

ダンサー、コレオグラファー（振付家）、照明家、音響家、舞台監督、ワークショップのファシリテーター、教員 など

TOP (Theatre Organization Planning) 系

舞台芸術をプロデュースする



舞台芸術を「企画／批評／研究する」という角度から追究することを学びます。優れた舞台芸術を生み出すためには、深い専門知識、時代をつかみ取る教養、実践力を身につけた優れた企画者（プロデューサー・オーガナイザー）、批評家、研究者が不可欠です。舞台芸術の専門科目はもとより、他学科・専攻の開放科目や単位互換科目で積極的に学び、コア科目の授業でプレゼンテーションを行い、発信します。自ら企画／批評／研究を行い、発信する力を身につけることが「TOP系」の学びの核心です。文字通り、舞台芸術の世界をリードするTOPをめざします。

将来の活躍分野

プロデューサー、ドラマトウルク、制作者、批評家、研究者、教員 など

教員紹介



芸術は、より良い社会の構築に貢献できるでしょうか

阪本 洋三 教授

舞台芸術と芸術教育が、どうすればより良い民主主義社会の深化と発展に貢献できるか、みなさんとともに考えていきたいと思っています。

主要担当科目 世界舞踊史、舞踊創作実習
研究内容 舞台と映像芸術の演出と制作、民主主義社会における芸術



演出家・劇作家として、非日常的な空間のなかで人間の関係性やあり方を問い直す

水沼 健 教授

劇作家、演出家、俳優として舞台芸術に関わっています。演劇創作で人物を演じることや、戯曲を作り表現することを通して、一緒に他者の言葉や行動への洞察、社会に対する認識を深めていきましょう。

主要担当科目 演劇創作演習、戯曲創作研究
研究内容 演劇創作、戯曲創作



ともに作品をつくりあげること、見えてくることを共有する

矢内原 美邦 教授

振付家、戯曲作家です。さまざまな角度から表現の方法を探っていき、ともにひとつの作品をつくりあげ、最後までやりぬいたものには見えぬ風景をともに見たいと思います。

主要担当科目 舞踊創作実習、戯曲創作研究
研究内容 舞踊創作、戯曲創作、身体と言葉の関係



“はてな”を大切に、作品に刻まれた思考の跡を楽しもう

梅山 いつき 准教授

政治の風が吹き荒れた1960年代。現代演劇は大きな転換点を迎えました。作品分析を通して、舞台人たちのクリエイティブジャンプに迫ります。

主要担当科目 日本作家作品論、世界演劇史
研究内容 60年代演劇



エンターテインメントの普遍性と現代に続くショービジネスの手法を探る

倉橋 正恵 准教授

江戸時代において歌舞伎に代表される芸能が日々どのように行われ、そしてその情報がいかに商品化されながら芸能文化を形成していったのかを追求していきます。

主要担当科目 日本芸能概論、日本演劇史、伝統芸能作品研究
研究内容 江戸時代の歌舞伎と芸能文化



感性を磨き、表現力を伸ばそう。物語との出会いが、ひとを育む。

笠井 友仁 准教授

古典戯曲や国内外の現代戯曲の演出をしています。さまざまな物語を題材にした演劇創作を通じて、他者と自己の違いや社会の課題に気づく「感性」を磨きましょう。

主要担当科目 演出・演技論、演劇創作実習
研究内容 古典戯曲を題材にした作品の演出、海外の現代戯曲の演出

※教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。



演劇表現を得ることで世界に発信するツールをつかみ取る!

島守 辰明 准教授

演出、戯曲創作、演出・俳優教育を重けていますが、演劇はわかりやすく、そして難しい。でも、どこまで行ってもワクワクするほど可笑しく、おもしろいんです。呼吸からはじまる俳優のトレーニングから人間ドラマの創造まで、自分にしかできない表現を磨いていきましょう!

主要担当科目 演劇創作実習、声と身体、戯曲論、戯曲の読み方
研究内容 俳優・演出・劇作教育、ロシア・アメリカ演劇



近畿大学舞台芸術専攻
YouTubeチャンネルにて公開



学内外での受賞実績紹介

- 「720アワード@pamo2006」(舞踊) グランプリ：「world」浅野 泰生さん(2001年卒業)
- 「第7回CO2映画祭」グランプリ：「適切な距離」大江 崇允さん(2003年卒業)
- 「第4回仙台劇のまち戯曲賞」佳作：「方舟・ARK」金池 晴香さん(2008年卒業)
- 「コネクト 2009」(舞踊) 優秀賞：「RENGA」太田 翔子さん(2005年卒業)、斎藤 圭祐さん(2005年卒業)
- 「日本の劇」戯曲賞2013 最優秀賞：「まっしゅ・ほーる」芝原 里佳さん(2013年卒業)
- 「第19回劇作家協会新人戯曲賞」大賞：「クラッシュ・ワルツ」塚田 泰一郎(刈馬カオス)さん(2000年卒業)
- 「サウサンプトン国際映画祭」最優秀外国語映画賞
「ReelHeART国際映画and脚本祭」ReelHeARTスピリット賞：「Summer Time」札内 幸太さん(2007年卒業)
- 「第69回文化庁芸術祭(演劇部門-関西参加公演の部)」新人賞：「アラビアの夜」の演出」笠井 友仁さん(2001年卒業)
- 「ウィングカップ5」最優秀賞：「プロテアトル「ノクターン」」FOベレイラ 宏一朗さん(2015年卒業)
- 「UGU映画祭2015」最優秀外国映画賞：「手のひらに太陽を」(主演)札内 幸太さん(2007年卒業)
- 「サンモールスタジオ選定賞2015」最優秀脚本賞：「川辺子市のために」戸田 彬弘さん(2006年卒業)
- 「新人監督映画祭2015」準グランプリ：「ねこにみかん」戸田 彬弘さん(2006年卒業)
- 「第23回OMS戯曲賞」2016年度大賞：「悪い癖」福谷 圭祐さん(2013年卒業)
- 「第54回なにわ芸術祭 — 新進舞踊家競演会」新人奨励賞：下原 裕治(花柳 仁司郎)さん(2010年卒業)
- 「2018 大阪フリンジフェスティバルアワード」一心シアター倶楽 館長賞：山中 良介さん(2019年卒業)
- 「横浜ダンスコレクション2019コンベンション1」審査員賞(グランプリ)、ポロシス賞(フランス国立ダンスセンターより特別賞)：下村 唯さん(2009年卒業)
- 「令和2年度 咲くやこの花賞」演劇・舞踊部門受賞：笠井 友仁さん(2001年卒業)
- 「第74回カンヌ国際映画祭」脚本賞：「ドライブ・マイ・カー」大江 崇允さん(2004年卒業)、濱口 竜介氏との共同脚本
- 「一般社団法人日本放送作家協会、NHK共催・第49回創作ラジオドラマ大賞」大賞：「手を振る仕事」足立 聡さん(2001年卒業)
- 「日本脚本家連盟主催・第55回放送脚本新人賞」寺島アキ子記念奨励賞：「瞳の先に」細田 拓海さん(2019年卒業)
- 「第76回文化庁芸術祭賞(演劇部門)」優秀賞：「マクベス 釜と剣」笠井 友仁さん、高安 美帆さん(ともに2001年卒業)

舞台芸術専攻では、4年間の学びの集大成としての卒業公演をはじめとした、各学年の実習授業の発表公演を行います。
さらに自主企画公演など、活発に舞台公演を行っています。

第33期生卒業公演

舞踊創作系

舞踊卒業公演「Hello Me ヘルプ・ミー/ハロー・ミー」



演劇創作系

演劇卒業公演「上海バンスキング」



授業実習公演



司城 裕大 さん 造形芸術専攻 [4年]
大阪府立北摂つばさ高校出身

独自のカリキュラムで知識を深め、人間形成を通して芸術的創造性を磨く

創造することが好きな人から芸術作品に興味がある人まで、幅広く受け入れています。ゼミナール選択制を導入し、豊富な選択肢から興味のあるものを探していきます。

ます。表現技術の向上はもちろん、表現に必要な思考力や発想力、作品を観る眼も育成。自分の研究対象を掘り下げることでオリジナリティを追求していきます。

知識を高め技術を極めることができる4年間です

司城 裕大さん

芸術系の大学へ進学を考えていましたが、彫刻だけでなく絵画など幅広い芸術分野を学んでみたいと思い、1年次からゼミナール選択制を設けている造形芸術専攻への進学を決めました。実技だけでなく学力試験でも入学できることも魅力の一つ。他学科・専攻開講科目*も受講できるので、専門知識だけでなく幅広い知識を習得することができます。現在はコンセプチュアルアートなどの現代アートも積極的に学んでいます。この専攻で習得した知識や技術を生かし、世界を舞台にする芸術家をめざします。

*他学科・専攻開講科目は指定された科目のみとなります。

司城さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	中国語総合1	立体基礎演習A	デッサン基礎演習I		ゼミナールIA(権)
2		立体基礎演習A	デッサン基礎演習I		ゼミナールIA(権)
3		近大ゼミ	作品鑑賞A		デザイン製図
4			ゼミナールIA		
5		コンピュータ実習1	ゼミナールIA		

オンデマンド(動画配信) 英語1A/英語1B/オーラルイングリッシュ1/西洋美術史A/身体論

取得可能な資格

- 中学校教諭一種(美術)
- 高等学校教諭一種(美術・工芸)
- 司書
- 学芸員 など

学びのポイント

- POINT 1 多種多様な人材交流**
美術だけではなく、「文学から医学まで」の総合大学ならではのジャンルを超えた友人との交流が図れます。
- POINT 2 一流のプロによる指導**
第一線で活躍する造形作家、工芸作家、デザイナー、美術史研究者などが、時代に即した実践的な指導を行います。
- POINT 3 適正を探る段階的選択**
さまざまな分野の表現や考え方を同時に体験しながら、自分に合った表現を探り、段階的に絞っていくことができます。

カリキュラム

専門的な力を持つ造形作家、工芸作家、デザイナー、研究者、美術家、教員になる
少人数ゼミナール制で専門的知識・技術・発想力を高め、社会で活躍できる人材になる

造形芸術専攻は、少人数ゼミナール制により、個々に合わせて、専門的知識・技術・発想力を高めることを教育の軸にしています。「感じる・考える・創り出す」を繰り返して、自分だけの表現を模索・発見し、表現研究として磨いていきます。それに加え「領域選択制」と「ゼミナール選択制」により幅広い能力と多角的な視点の獲得をめざします。総合大学ならではのメリットを生かした受講体制で豊かな感性を育みます。その他、教員免許・図書館司書・学芸員資格取得のためのカリキュラムを併設しています。

1年次	2年次	3年次	4年次
ゼミナールI <small>PICK UP! 1</small> 造形基礎演習I-II 日本美術史 西洋美術史 現代美術論 デザイン論 色彩論 写真論	ゼミナールII 造形集中演習I-II コンピュータグラフィックス演習I アジア美術史 工芸論 素材と技法I-II 表現論I-II フィールドワーク	ゼミナールIII 造形集中演習III 造形特別プログラム 造形プロジェクト演習I・II・III <small>PICK UP! 2</small> コンピュータグラフィックス演習II 美術研究I	ゼミナールIV 卒業制作研究

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

ゼミナールI
さまざまな表現や視点を体験する

総合基礎実技として全領域にまたがり、造形表現の基礎を学んでいきます。造形表現に必要な力として「観察力」「想像力」「発想力」「展開力」を設定し、その力を磨いていきます。さまざまな素材や技法に触れ、さまざまな視点や考えを知り、自身の表現のための下地を築いていきます。

PICK UP! 2

造形プロジェクト演習I・II・III
社会とつながる実践的なアートワーク

これまで「万博公園アート化プロジェクト」や「近畿大学水産研究所で使われる器制作」といったプログラムを実施するなど、実際に社会と連携して自身の表現や作品を生かす場を設けてきました。「作品をつくる」だけでなく、「社会に発信する、社会とつながる」ことを体験し、そこから自身と表現の関係性を探っていきます。

PICK UP SEMINAR

イラストアートゼミ

イラストレーションはコミュニケーション



谷田 良子 講師

イラストレーションの役割を知り、独自性という価値を発見する

イラストレーションには幅広い表現があります。技法も絵柄も多岐にわたり、さらにはイラストレーションが使われる媒体も、イラストレーターの働き方も多様です。このように幅広い可能性のなかから、自分独自のイラストレーションを発見することは意外と難しいものです。イラストレーションはデザインと同様に「何かを伝える」という役割がありますので、この役割を念頭におきながら、イラストレーターとして自分は何をしたいのか、何をどのように描きたいのかという根本を明らかにし、試行錯誤しながら独自のスタイルを模索していきます。

苦手分野にもチャレンジすることで新たな才能に気づくことができました!

少人数制で先生と学生の距離が近く、気軽に相談できる環境です。また、3・4年生になると自分専用の作業スペースが割り当てられ、制作に集中して取り組むことができるのは他のゼミにはない強みです。イラストをただ描くのではなく冊子や絵本、コラボ制作などバラエティーに富んだ課題が出されるので、得意な分野だけでなく苦手なテイストにも挑戦しないといけません。課題に取り組むなかで、自分では不得意だと思っていたジャンルが実は得意だったことに気づくことができ、大きな自信につながりました。将来は、イラスト関係の仕事に就き、いろんな人にイラストを通して笑顔届けられるようになることが目標です。



出口 実奈 さん [4年]
和歌山県立那賀高校出身

学べる専門領域

領域選択制

さまざまな授業やプログラムを経験して自分の適性を段階的に探っていく「領域選択制」を採用しています。1年次では総合基礎実技として、造形表現全体の基礎を学びます。2年次には1領域を選択し、3年次はその領域のなかから1ゼミに絞り込み、専門分野の知識・技術を深めていきます。入学時に進みたい方向や表現方法が絞り切れていない場合も、多様な分野に触れ、実際に体験しながら、自分に合った表現を選んでいくことができます。

※授業内で使用する材料などは、専攻から支給しますが、すべてを網羅するものではありません。また、ゼミによっては個人研究に関して追加の費用が発生する場合があります。



※編成や分野は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

1年次

総合基礎実技として、全領域を体験し基本的な技術・知識を身につけます。

2年次

1領域(4ゼミ)を選択し、領域における専門的な知識を高め技術を磨きます。

3・4年次

1つのゼミに絞り、より深く研究し、完成度の高い卒業制作研究に結び付けます。

芸術理論・美術史系 講義群

芸術全般における幅広い知識を身につけ、さまざまな理論を学ぶことで、「表現」を多角的にとらえる力を養っていきます。

造形実技系 演習群

各自の造形・デザイン感覚に磨きをかけ、美的センスを鍛錬し、造形活動に必要な思考力や柔軟性、創造性を育むプログラム編成を行っています。

造形プロジェクト系 演習群

社会で必要とされているコミュニケーション能力やマネジメント能力を身につける実習・講義を通して、実践的なアートワークに挑戦していきます。



教員紹介

**繊維造形の技法を習得し
自分なりの表現を探究**



関口 千佳 教授

繊維の特性を理解し、古からの伝統的技法をしっかりと身につけたうえで、それを展開することが目標。基礎からフェルト、紙漉きなどの造形技法や、織り、装飾としての染色へ。繊維の多様性を知り、自分らしい表現を探っていきます。

主要担当科目 セミナールI~IV、染織論
研究内容 展機での織物制作、織物文化について

**デジタル時代のニーズをとらえる
グラフィックアート力を培う**



アン キヨン 教授

人や時代が求めているものを表現する力がアートやデザインには必要です。本ゼミでは幅広い内容の表現を学習し、感性やデジタルスキルを高めて、社会で実用性のある表現力を育成します。

主要担当科目 セミナールI~IV、造形特別プログラムI・II、グラフィックアート論
研究内容 文字をモチーフとしたグラフィックアート表現

**“見る”ことでの経験値を上げて、
作品を読み解く楽しみを知る**



松岡 久美子 教授

目の前の作品は、なぜそのようにあらわれ、どのように人との関係をとり結んできたのでしょうか。美術史を切り口として人間や社会について考察を深め、客観的な分析と確かな知識に基づいた文を綴り、また他者と語り合えるようになることをめざします。

主要担当科目 セミナールI~IV、思想と表現(東洋)、日本彫刻史論
研究内容 日本の平安時代から鎌倉時代を中心とした彫刻の研究

**素材と対話しながら
自分だけのカタチを見つけ出す**



佐藤 好彦 准教授

さまざまな素材や道具に直接触れ、切る・削る・曲げる・つなぐ・接ぐ、といった技術を通して立体表現の可能性を探ります。そして既成概念に囚われない発想とともに、「何をつくるか」「何故つくるか」といった制作行為の核心に近づきながら、自らの理想のイメージを現実空間に表現します。

主要担当科目 セミナールI~IV、立体造形論
研究内容 デザインとアートの類似と相違に基づく立体表現の可能性

**版表現を通して、
自分と社会の関係性を
創っていきける力を**



野嶋 革 准教授

銅版画、木版画、シルクスクリーン、リトグラフなどの代表的な版画表現を軸に学び、技術と表現力を身につけ、現代的な展開を探索していきます。学びのなかで、さまざまな技法や素材に触れ、表現する喜びと楽しさに気づき、可能性を模索し、独自の「版」表現を追求していきます。

主要担当科目 セミナールI~IV、版画論、デッサン基礎演習
研究内容 版画における伝統技法と現代表現について

**ガラス素材の特性を生かして
表現の可能性を広げよう**



ジョン ヨンギョン 准教授

ガラスは身近ですが、素材として触れるには制約が多いです。素材に触れて試行錯誤を重ねた経験は作品に表れます。さまざまなテクニックを習得して、素材の特性を探索していくと、ガラスの変幻に出逢えることができます。

主要担当科目 セミナールI~IV、ガラス造形論
研究内容 ガラスの変色研究や造形作品制作

**「上手さ」より
「良さ」を発見する**



谷田 良子 講師

頑張れば誰にでも描ける「上手な絵」を越え、自分なりの「良さ」の発見に向けた制作を行います。そして、その作品がどのようなメディアで、どのように展開し、どのように受け取られていくのか、実践的に学びます。

主要担当科目 セミナールI~IV、イラストレーション論、デッサン基礎演習
研究内容 イラストレーション表現の可能性の探求

**世の中に「ないもの」を発想し
それを絵画という「形にする」**



中岡 真珠美 講師

油彩を中心にいろいろな画材に触れながら、考察・実験・制作を繰り返すことで絵画表現を研究します。実践的に制作技法を学ぶとともに、作品を見せる方法や場を検討するなど、多角的に表現方法を探求します。

主要担当科目 セミナールI~IV、絵画論、デッサン基礎演習
研究内容 風景画における現代性と絵画表現について

**予測を超えた発見や創造から、
独自の陶芸表現を探索する**



楳木野 淑子 講師

陶芸での制作は技法習得・技術向上の繰り返しと、重力や焼成などによる思いもよらない変化や発見の連続です。土が持つ豊かな特性や歴史、社会との関わりを学びながら、自らの表現や新たな考えを創造しましょう。

主要担当科目 セミナールI~IV、陶芸論
研究内容 陶の色彩と質感、立体制作のプロセスについて

※教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

主な卒業制作展、作品展

情報処理教育棟(KUDOS)1~3階、A館2階展示スペースで学生作品の展示を行うほか、近畿大学病院や学外ギャラリーなどで学生が自主的に作品展を開催。各公募展、コンクール展での在学、卒業生の入選、入賞者も数多く出ています。なかでも、4年生が制作した作品を多くの方に観ていただく集大成の場として開催する「芸術学科 造形芸術専攻卒業制作展」では、絵画、版画、陶芸、染織、ガラス造形、立体造形、グラフィックアート、イラストアートの計8つのゼミに所属する4年生全員が参加し、約100点の作品を展示します。



芸術学科 造形芸術専攻卒業制作展(東大阪市民美術センター)

学内外での受賞実績紹介

- 「シェル美術賞2018」
入選：池田 舞花さん(2020年卒業)、宮原 寛さん(2020年卒業)
- 「シェル美術賞2019」新藤淳審査員賞：池田 舞花さん(2020年卒業)
- 「Liquitex THE CHALLENGE」入選：山田 菜月さん(2022年卒業)
- 「現代ガラス展山陽小野田2018」
入選：小阪 史子さん(2021年卒業)、坪井 章応吾さん(2021年卒業)
- 「2019年 日・イラン外交関係樹立90周年」の公式ロゴマーク公募(外務省)
最優秀賞：今井 雄斗さん(2021年卒業)
- 「第11回大野城まどかびあ版画ビエンナーレ」入選：津留 智也さん(2019年卒業)
- 「現代ガラス展山陽小野田2020」優秀賞：柚木崎 美優さん(2020年卒業)／
審査員特別賞：村瀬 あずさん(2020年卒業)
- 「第31回美浜美術展」FBC福井放送賞：池田 舞花さん(2020年卒業)
- 「これから出る本 表紙イラスト2020」入選：玉城 流依さん(2023年卒業)
- 「令和2年度 第71回奈良県美術展覧会」
(工芸部門)入選：出垣内 愛さん(2021年卒業)
- USA「Graphis Design Annual 2020」
Gold award(金賞)：興水 彩香さん(2020年卒業)
- 「AAC2021 (ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION)」
入選：永岡 佳栄さん(2022年卒業)／今井 玲奈さん(2022年卒業)
- 「第8回NBCメッシュテックシルクスクリーン国際版画ビエンナーレ展」
国際展賞：吉村 英里子さん(2015年卒業)
- 「第57回関西国展」新人賞：田實 夕夏さん(2023年卒業)
- 「第3回枕崎国際芸術賞展」U22賞：辻 龍生さん(2023年卒業)
- 「三木市制施行70周年記念ロゴマーク公募」優秀賞：小山 美咲さん(3年)
- 「ニューヨーク公募展2024春」優秀賞：河野 真成さん(4年)
- 「Short Shorts Film Festival & Asia 2024」U-25 プロジェクト入賞：松尾 梨功さん(3年)
- 「なんばウォーク芸術祭」銅賞：宮前 壮羽さん(1年)
- 「第98回国展」絵画部国画賞：山門 みつきさん(4年)
- 「第59回関西国展」
関西国画賞、ホルベイン奨励賞：山門 みつきさん(4年)／奨励賞：宮前 元さん(4年)
- 「上月財団 第21回(2024年度)「クリエイター育成事業」採択(助成)：垣内 万葉さん(3年)



「第3回枕崎国際芸術賞展」
U22賞：辻 龍生さん(2023年卒業)



「ニューヨーク公募展2024春」
優秀賞：河野 真成さん(4年)



「AAC2021 (ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION)」
入選：永岡 佳栄さん(2022年卒業)



「三木市制施行70周年記念ロゴマーク公募」
優秀賞：小山 美咲さん(3年)



「第98回国展」
絵画部国画賞：山門 みつきさん(4年)

TOPICS 1

造形芸術専攻×万博記念公園

青いベンチの設置&屋外美術館の設営

万博記念公園とコラボし、2025年の大阪・関西万博をアートの力で盛り上げるため、「ART REBUILD@EXPO'70PARKーアート再構築ー」を実施しています。第1弾は、公園内の老朽化したベンチ8台を「再生」をテーマとした青色に塗装させ、第2弾では、利用者の少ない自然文化園中央休憩所を美術館に見立てた「屋外美術館」を提案し、学生のアート作品37点を展示しました。今後も、さまざまなエリアや物に対し、園内の再構築を図っていきます。



TOPICS 2

拡張するアート体験

図書とアート/Expanded

図書スペース「ビブリオシアター」を舞台に、書架のカテゴリとリンクした学生のアート作品の展示会を企画、開催。図書分類システム「近大INDEX」とリンクした作品群は、来場者に図書とアート作品の関係性を問いかけるなど、芸術を通じた特別なコミュニケーションの体験の提供を試みました。





高栖 愛斗 さん(左) 文化・歴史学科 [3年]
大阪府立八尾高校出身

古代エジプトの歴史から現代のメディアや文化まで知識を広げ、関心を深め、知的土台を築く

文化・歴史学科では、人間が生み出す輝かしい文化全般を視野に入れ、人類の歩みを掘り起こすと同時に、現在の出来事を見据える力を養います。日本から世界まで、古代から現在まで、地域や時代に関わらず、人間の営みや思想、楽しみや争い、社会の誕生と変動を自分の視点と関心に基づいて幅広く、深く学べます。「文化」を横軸に、「歴史」を縦軸に、独自の「学」を見つける航海に乗り出してください。

楽しみながら幅広く文化と歴史について学べる環境です

高栖 愛斗さん

小学生の頃から歴史が好きで、歴史について深く学べるこの学科を志望しました。日本史は考古学を含めた古代から近代について、世界史は東洋史や西洋史など幅広い歴史を学習しています。また、古代日本の文化や文化人類学、文化社会学など文化についても楽しみながら幅広く学べるのが魅力です。また、フィールドワークなど実践的な講義もあり、将来役に立つスキルを身につけることもできます。将来は、地方自治体の考古学技師として発掘調査や文化財保護の仕事に就きたいと考えています。

取得可能な資格

- 中学校教諭一種(社会)
- 高等学校教諭一種(地理歴史・公民)
- 司書
- 学芸員 など

教員がそれをナビゲートします。さらに<文化資源学系>の科目を中心に、各地の現場に出かけ、自分で見て、調べ考え、それを発信する、アクティブで未来志向の個性を育てる科目と活動が多く組まれています。4年間の航海が終わったとき、きっと自分の頭脳と行動と発言に自信を持つ大人として、社会に立っているでしょう。

高栖さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1					オーラルイングリッシュ1
2				英語1B	
3	イタリア語総合1		近大ゼミ		
4					
5	地誌学A	住みよい社会と福祉	コンピュータ実習1		

オンデマンド(動画配信) 英語1A/人文地理学A/文化資源学概説/世界史概説/日本史概説/日本考古学A/日本文学論

学びのポイント

POINT 1

少人数・全員必修の
アットホームなゼミ指導

1年次の近大ゼミ・基礎研究、3・4年次のゼミは原則上限15人。一人ひとりの個性を尊重した親身なゼミ指導が受けられます。

POINT 2

人前で話す自信と度胸、就職活動を意識したプレゼン(発表)力の養成

人前で自分の意見が言えない…ご心配なく。少人数ゼミで発信能力を初歩から手ほどき。パソコンを使ったプレゼン技術も育成します。

POINT 3

自分なりの学習計画をサポート
系や学科をまたいだ科目履修も可能

多彩な科目を広く学びたい学生、深く一つを究めたい学生など、個性に応じた学びを教員がサポート。他学科・専攻開講科目も履修できます。

※他学科・専攻開講科目は指定された科目のみとなります。

POINT 4

地域に根ざした学びと活動
近畿圏のさまざまな現場での調査と実習

歴史豊かで、今も新たに文化を発信し続ける「近畿」。史跡、自然、まちづくり…人と地球に関わる実習も多彩です。

POINT 5

知識の活用・発信

実習を通して、学んだ知識を活用・発信してみましょう。

カリキュラム

4つの系と自由なカリキュラム

文化・歴史学科では、「日本史系」「世界史系」「現代文化・倫理系」「文化資源学系」という専門科目の授業群からなる4つの系を設けており、各系の分野を専門的に学べるようになっています。同時に、複数の系から自由に授業を選ぶので、自分の興味に合わせた独自のカリキュラムを作れるようになっています。たとえばある専門を深く学びたい場合は、特定の系の授業を多数受講し、その系に関

連するゼミを選択することで、さらに掘り下げた専門学習が可能です。他方、文化と歴史を広く学びたい場合は、複数の系から授業を選んで、学習の幅を広げることが可能です。入学前に細かい専門を決める必要はなく、カリキュラムの作成には教員がアドバイザーになりますので、入学してからゆっくりテーマを探し、自分独自のカリキュラムを作ってください。

	1年次	2年次	2・3年次		4年次
	基礎科目I・発展科目I	基礎科目II	発展科目II・学科選択科目		
日本史系	基礎研究 日本史概説 世界史概説 現代学入門 文化資源学概説 近畿現代文化探案 近畿歴史文化探案 世界の文化資源 近畿の文化資源	日本古代史講読 日本中世史講読 日本近世史講読 日本近現代史講読	日本古代史 日本中世史 日本近世史 日本近現代史	日本思想史	
世界史系	文化資源学概説 近畿現代文化探案 近畿歴史文化探案 世界の文化資源 近畿の文化資源	西洋史講読I 西洋史講読II 東洋史講読 古代エジプト史講読	西洋史 西洋文化I 西洋文化II 東洋史 東洋史 (PICK UP! 2)	東洋文化I 東洋文化II 古代エジプト史	演習I 自然地理学 政治学原論 言語文化セミナー 文化学特講
現代文化・倫理系	女性学・男性学 (PICK UP! 1) 人文地理学 日本民俗学 環境民俗論	現代文化講読I 現代文化講読II 現代倫理講読I 現代倫理講読II	環境倫理学 生命倫理学 文化社会学 現代人間学	身体装飾論 音楽文化論 情報と文化 文化人類学	卒業論文
文化資源学系	日本考古学 宗教学 地誌学	考古学講読 文化資源学講読 民俗学実習	歴史考古学 考古学実習 地域調査実習 文化探案実習 文化活用・発信実習I	文化活用・発信実習II 文化資源学自由研究	

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

女性学・男性学

女らしさ／男らしさって何だろう？

この講義では、私たちが自明視しがちな「女性／男性」という性別や「女らしさ／男らしさ」の意味などを考えます。「性」の多様性を学ぶことで、現代の国際社会で求められているジェンダー平等 (gender equality) を実現する思考力を身につけましょう。

PICK UP! 2

東洋史

世界へ移動したアジア人

移動する人々をキーに、アジアの歴史を考えます。世界各地の中国系移民—華僑・華人—やチャイナタウン、日本からアジアへの移民などを取り上げます。課外授業で神戸南京町などにも行きます。

PICK UP SEMINAR

新谷 和之ゼミ

主体的に学び、 社会の見方を変える



新谷 和之 准教授

好きなことを貪欲に学ぶ

私のゼミでは、日本の中・近世史のなかでそれぞれ研究課題を設定し、それについて探究してもらいます。どのテーマで研究するにしても、オリジナルな情報源に当たり、自分の頭で考え抜くよう指導しています。また、史跡や博物館などの見学を定期的に行い、歴史の現場での学びを重視しています。こうした経験を通じて、優れた現場感覚や物事の本質を見抜く能力を養ってほしいと思います。

質疑応答を通して、理解や知識を広げています

中世から近世と幅広い範囲のなかから自分が興味・関心のあるテーマを決め、卒業論文の完成に向けて探究しています。発表する機会が多くあるので、発表者は聞いている人に内容をわかりやすく伝えることを心がけ、聞いているときは発表内容を理解しどんな質問をしようかと思考するので、勉強だけでなくプレゼン力も鍛えられたと自負しています。また、質疑応答も活発に行われるので、お互いに理解を深められたり、知識を広げることができています。将来は在学中に培った知識や技能を生かし、歴史のおもしろさを次の世代に伝えられる社会科の教員をめざしています。



光岡 優志 さん[4年]
福岡県・仰星学園高校出身

専門科目授業群

日本史系

日本の歴史を体系的に学ぶ



日本史系の授業群は、日本の古代から近現代に至る歴史と文化を学び、発見する楽しさを体験しながら、私たちの歴史と文化を未来に引き継ぐことをめざしています。高校までの日本史は、教科書を暗記する

ことが勉強の基本ですが、教科書に載っている一つひとつの項目には、豊かな歴史的背景と研究の蓄積があります。大学の日本史は、そのなかから自ら分け入り、独自の視点から読み解き、歴史を明らかにする方法を学びます。そのためには、最新の研究成果に触れ、先人たちが書き残した文献史料に親しむとともに、日本の地理や文化遺産に深い理解を持つことが大切です。日本史系の授業には、各時代の講義や講読のほか、地理学・思想史に関する講義が含まれており、文化資源学系にも、近畿の歴史や文化を探索する方法を学ぶ授業が用意されています。

関連SEMINAR紹介 鈴木 拓也 ゼミ

日本古代史について熱く語り合うゼミです。自分が興味を持っているテーマについて、自ら学び考えたことを、ゼミの仲間の前で発表し、意見を交換し合い、優れた卒業論文を書くことをめざします。研究テーマは基本的に自由で、たとえば行基の社会事業、聖武天皇の大仏造立、桓武天皇と長岡京、平安貴族の医療と呪術、女帝、怨霊など、実にさまざまです。また近畿にいる地の利を生かして、希望に応じて難波宮・平城宮・東大寺などの史跡を見学し、伊勢・四国などにゼミ旅行に出かけています。



PICK UP! 1

日本近現代史

日本近現代の歴史を、ジェンダーやマイノリティの視点で考えます。家族や性のあり方をめぐる現在の「あたりまえ」は、政治や経済の歴史と深く関わりの歴史に形成されたものであることを学びます。

PICK UP! 2

日本古代史

飛鳥・奈良・平安時代の政治と文化について考えます。聖武天皇の大仏造立、桓武天皇の長岡・平安遷都をめぐる政治史など、多様な問題について、考古学の成果も踏まえながら解説します。

現代文化・倫理系

日本、世界を問わず、現代の文化をさまざまな角度から読み解く



日本、そして世界でリアルタイムで起こっているさまざまな事象を広く視野におさめ、楽しんだり悩んだり怒ったりしながら、これから社会で生きていくうえでものの見方、考え方を深めていく講義です。ジェンダー、セクシュアリ

ティ、メディア、倫理、思想といった言葉がキーワードになりますが、扱うテーマはケータイ文化やポピュラー音楽から現代思想、世界経済の問題まで、硬軟とりまぜ多彩な講義を用意しています。学びのポイントは「異なった見方、考え方を身につける」。女性と男性の視点の違い、障がい者や外国人から見た日本社会、あるいは哲学的な考え方など、多様で複眼的なものの見方を学んで、現代社会を生き抜く力にしてください。

関連SEMINAR紹介 白水 士郎 ゼミ

現代倫理学を掲げたゼミです。とはいっても「食」「環境」「生命・医療・福祉」「地域・まち」をキーワードに、それぞれが興味ある現実のさまざまなテーマ、たとえば「世界の貧困問題」「新エネルギー」「フェアトレード」「ダイエット」などを議論しながら、どう社会に関わるか、どう生きていくべきか、を考えます。琵琶湖畔の米作りや神戸の地域カフェ探訪も恒例で、文化資源学に関心ある学生も歓迎しています。



PICK UP! 1

現代学入門

私たちの生きる現代という時代／社会をさまざまな角度から見つめ直す入門編です。スポーツ・犯罪・ジェンダーから解析する日本社会、食から問直す環境と倫理、大阪と沖縄・奄美の歴史的なつながり、など。

PICK UP! 2

情報と文化

政治・経済から、芸能・スポーツまで、メディアで語られるリアルタイムのニュースを取り上げます。良識的な理解を超え、極論も含めて、問題解決をめざす思考訓練の場です。

世界史系

世界の多様な文化と歴史を学ぶ



世界中には、日本とは違うさまざまな文化が、遠い過去から営まれ、そして現在も続いています。この授業群は、地域的には西洋と東洋、時期的には古代から現在までの人類の歩みを概観できるとともに、

世界の文化と歴史を、文献史学、考古学、口述記録、宗教学、文化人類学、文化史を含む多角的な視点から学べるように設定してあります。授業を通して、中国や東南アジアやインド、ヨーロッパやアフリカなどにおける古今の歴史と文化に触れながら、ゼミでさらに特定の地域研究を深めることができます。地理的および歴史的な文化の多様性と流動性を知ることは、グローバル化が進んだなかで、現在そして将来世界がどうあるべきか、自ら考え、行動するための基礎になり、海外の異なる文化のなかで育った人々と理解し合う礎になるはずです。

関連SEMINAR紹介 辻河 典子 ゼミ



西洋近現代史を主なテーマとするゼミです。ゼミでは、学生それぞれが興味ある時代や地域を自由に選び、発表と議論を通じて研究を進めます。政治、宗教、教育、生活、交易、建築など、扱うトピックはさまざまです。ヨーロッパ諸地域などのいわゆる西洋世界の歴史だけでなく、日本と諸外国との交流の歴史に興味がある人、現代世界の諸問題の背景を歴史的に探りたい人、文化資源学の方面から西洋近現代史を考えてみたい人も歓迎しています。

PICK UP! 1

世界史概説

世界史を研究するための基本的なツールとなる視点と方法を学ぶ授業です。社会史・環境史・ジェンダー史などの研究手法を学ぶと同時に、各地域・各時代の歴史や文化についての知識も深めていきます。

PICK UP! 2

西洋文化史

古代地中海地域の文化変容、物語から読み解く中世ヨーロッパ、アメリカの多文化社会、中央・東ヨーロッパの歴史と記憶など、「西洋」を理解するためのさまざまな論点と課題を専門的な視点から深く掘り下げて考えます。

文化資源学系

日本、世界の文化資源を見だし、発信する!



世界遺産だけが文化資源ではありません。意外にも、文化資源はみなさんの身近なところに散らばっています。文化資源学系では、日本と世界における有形・無形の文化遺産の重要性を学び、それらを現在と将来に残し、生活や社会のなかで生かす方法を模索することをめざします。さまざまな文化遺産を学んだうえで、身近な文化資源を調べて掘り起こし、その活用と発信の方法を考えてみましょう。この系では考古学と民俗学を中核にしながらも、歴史と現代の学問を統合した形で新しい授業群を用意しています。実習形式の講義に参加しながら、主体的にフィールドに出て、自分で考え、行動することを求めます。

関連SEMINAR紹介 藤井 弘章 ゼミ



民俗学を学ぶゼミです。民俗学とは、人々の暮らしの探求する学問ですから、衣・食・住、年中行事、人生儀礼、祭り、信仰、農業、漁業、山仕事、環境などなど、さまざまな日本文化のテーマを扱うことができます。

歴史的な関心を持つ人も、現代の視点で日本文化を考えたい人も歓迎です。実習に出かけて、現地調査を実践することを重視しています。最近は和歌山県の山村に出かけています。

PICK UP! 1

文化資源学概説

文化は今日、どのように扱われているのでしょうか。文化を資源として見直しながら、文化資源学の基礎的な考え方を学びます。日本と世界の例を取り上げて、文化資源の多様性を見ていきます。

PICK UP! 2

近畿歴史文化探索

近畿の古代寺院と都城を中心に、史跡と文化財の見方を実践的に学びます。四天王寺・法隆寺・東大寺などの寺院、難波宮・長岡京・平安京などの都城について、その歴史・考古・建築・美術の見どころを解説します。

本学科の特色

第1の特色は多彩な学習テーマです。「文化」とは、進化の道を歩みはじめた人類が、長い時間をかけて自然に手を加えて作り出した物心両面の成果のことです。衣食住にはじまり、宗教・言語・道徳・習慣・学問・芸術・政治など、生活形成のためのあらゆる様式と内容を含みます。たとえば古代文明、戦国時代、西洋哲学、地方の祭りから、現代のテレビやジェンダー・セクシュアリティまで、文化や歴史と関わりがある限り何でも学びの対象です。

第2の特色は4つの専門科目の系＝授業群(P.36～38参照)を設け、カリキュラムの組み方で、各分野を専門的に学習することも、分野を横断して広く学習することもできる点です。

第3の特色は少人数制ゼミの充実です。内容の違う個性的なゼミが用意されており、教員や仲間と語り合って知識と思考を深めることができます。

TOPICS

フィールドワーク

キャンパスの外に出て、文化と歴史を体験する

文化・歴史学科では、文化資源学系を中心に、現代と古代の文化に直接触れる体験や実習の機会をたくさん設けるようにしています。たとえば「民俗学実習」では農山漁村に出かけて古くからの習慣を調べ、「文化探索実習」では近畿圏で現在や過去の文化の調査を実施します。そして、学んだ知識を外に向かって発信できるように、「文化活用・発信実習Ⅰ・Ⅱ」では、冊子やインターネットなどを使った情報発信の基礎を学べるようにしました。

「文化資源学自由研究」は、長期休暇などを利用してフィールドを体験するプログラムです。

また、近畿大学および文芸学部の留学制度やインターンシップと連携して、学生を海外に送り出すサポートをしています。さらに、有志学生が中国、タイ、インド、エジプトなどの海外へ自主研修旅行やインターンシップに出かけるためのサポートも続けています。自ら行動することで、世界がもっと近づく機会をつくっています。



学生インタビュー

多種多様な学問を学ぶことで「好き」が増え、人生が彩ります



高校時代に世界史が大好きになり、とくに中世ヨーロッパに強い憧れを抱きました。4つの系から専門的に興味のある分野について学べることを知り、好きなことをもっと深掘りできるとい志望しました。西洋史や哲学、芸術、社会問題など多種多様な幅広い分野の学問を学び、史料に残された事件をもとに、なぜその事件が起こったのか？ その事件が起こったことで社会にどのような影響を与えたのか？ を深掘りして学んでいます。こうした学びは、知識を深めるだけでなく、歴史を知ることで新たな興味も生まれ、さらに歴史が好きになります。現在、演劇部で演者とメイクや衣装スタッフとしても活動しており、芸術の授業で学んだ色の意味を衣装制作に生かすことができ、これまでの学びが人生に彩りを加えていると実感する瞬間です。

茨木 志織さん
文化・歴史学科[3年]福岡県・近畿大学附属福岡高校出身

教員紹介



努力次第で、誰でも歴史の第一人者に

鈴木 拓也 教授

飛鳥・奈良・平安時代の政治と人物、制度と文化などを扱っています。歴史研究の条件は学者も学生も同じ。誰でも努力次第で第一人者になります。

主要担当科目 日本古代史
研究内容 日本古代の政治と人物、首都と辺境



メディアを超えた、ライブ授業を

前田 益尚 教授

TVの視聴者が、「ものの見方」によって、心理的に送り手から優位に立てる方法論を探求。また、自らのがん克服体験に基づき「楽天的闘病論」を開拓しました。

主要担当科目 情報と文化
研究内容 メディアの受け手が、送り手をコントロールできる奇案を講じること



環境・食・医療から人間のあり方を問う

白水 士郎 准教授

自然保護論争や食をめぐる問題、医療がもたらした生／死の変化―。現代の問題を通して、「どう生きるべきか」を哲学的に考えます。

主要担当科目 生命倫理学、環境倫理学
研究内容 自然保護活動と環境思想、食の倫理、生と死の倫理



史料を通じて、過去と現在を行き来する

石田 真衣 講師

古代地中海世界の文化交流や社会変容について研究しています。多様な歴史資料を手がかりに、過去の人々の声に耳を傾け、現代につながる問題を発掘してみましよう。

主要担当科目 西洋史
研究内容 西洋古代史、パピルス学



考古学で過去の歴史を解き明かそう!

高橋 寿光 講師

古代エジプト文明について考古学から研究しています。考古学ではどのように過去の歴史を明らかにしていくのか一緒に学んでいきましょう。

主要担当科目 古代エジプト史講読、古代エジプト史
研究内容 古代エジプトの土器から当時の文化、社会経済を研究



過去の人々が残したのから新しい歴史を構築する

網 伸也 教授

考古学は過去の人々が残した文化遺産から歴史を再構築する学問です。身近にある文化財に触れて、豊かな歴史的感性を養ってください。

主要担当科目 考古学講読、日本考古学
研究内容 古代都城遺産論、古代寺院史



学びは人として成長するプロセス

上田 貴子 教授

華僑などの中国人移民や移民が形成する都市社会を研究しています。大学では、智力・体力・行動力・運を引き寄せる力を身につけてください。

主要担当科目 東洋史
研究内容 中国移民史、都市社会学



歴史をひもとき、現代世界の由来を探る

辻河 典子 准教授

ハンガリー系亡命者の視点からヨーロッパ近現代史を研究しています。歴史を多角的に考えることを通じて、現代世界の成り立ちをさまざまに探っていきましょう。

主要担当科目 西洋史
研究内容 ハンガリー・中央ヨーロッパ近現代史



歴史と地理から地域社会と文化を考える

阿部 美香 講師

過去の人々の風景観や場所認識を、絵画や出版物などから研究しています。過去の地域の姿と、そこで生きた人々の思考を想像しながら、今の社会や文化を考えていきましょう。

主要担当科目 人文地理学、文化探索実習
研究内容 近世・近代日本の社会と風景、歴史地理、文化地理



先人の知恵を学び、地域文化の背景を考える

藤井 弘章 教授

日本人と植物や動物との関わりを歴史民俗学的に調査。郷土に対する誇りを見つけ、地域の活性化に結びつけられる魅力的な学問ですよ。

主要担当科目 環境民俗論
研究内容 ウミガメ・カワウの民俗研究、紀伊半島の民俗誌研究



歴史を女性・ジェンダーの視点で読み替える

人見 佐知子 教授

近現代日本の女性史が専門です。史料から歴史のなかの女性の経験を読み解き、人びとの生の営みを再構成したいと思っています。歴史を通して(いま)を相対化する視点を身につけて欲しいです。

主要担当科目 日本近現代史
研究内容 女性史・ジェンダー史



歴史から地域の特徴を探る

新谷 和之 准教授

戦国大名やお城をテーマに、今につながる地域の個性を探っています。身近に残る歴史の痕跡をたどり、現代を見つめなおします。

主要担当科目 日本中世史
研究内容 日本中世の権力と地域社会、中世・近世の城郭



暮らしのなかの「？」は研究テーマの宝庫

伏見 裕子 講師

人の一生とジェンダーの関わりに関心を持っています。ジェンダー論や民俗学などの手法を用いて、自分の生活・人生のなかで感じる「？」にじっくり向き合ってみませんか。

主要担当科目 女性学・男性学
研究内容 出産をめぐる民俗と人権問題

※教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

卒業論文紹介

- 古代エジプトにおける第二中間期の全体像
- 近代ドイツのギムナジウムの地域性 ―19世紀バーデンの中等教育を例に―
- 人吉球磨における「本土決戦準備」の概観 ―本土決戦に備えた陸軍の「地下壕」に注目して―
- 本所一円地における悪党検断と六波羅探題 ―大和国平野殿荘の悪党訴訟を事例に―
- デーン朝とノルマン朝の比較から見る11世紀イングランドの実像
- 日本と海外における音楽文化の違い
- 女性アイドルの卒業後の進路とキャリアの継続性
- 〈平和の少女像〉と官製歴史修正主義 ―大阪市とサンフランシスコ市の姉妹都市提携解消の事例から―



吉田 比菜子 さん 文化デザイン学科 [4年]
京都府・大谷高校出身

感性と知性を研ぎ澄まし、デザインとプロデュースによって、文化の未来を構想する

文化デザイン学科は、「感性学」「デザイン」「プロデュース」の3つの系で構成されています。まず感性学系では、創造性や美の原理とその及ぼす影響力、思想的な流れを学びます。哲学からサブカルチャーにも及ぶ幅広い文化領域を対象とします。デザイン系は、モノの形を描くデザインや技術教育だけに特化することなく、デザインと人間・社会との関係性を考察し、広く社会全般に応用できる創造的発想

能力を養うことが目標です。プロデュース系は、文化的コンテンツを社会化するための構想法と方法論を学びます。たとえば、地域活性イベントプロデュース、展覧会企画や新商品開発など。また近畿大学病院と連携しながら、医療と芸術を結びつける「ホスピタルアート」も授業で実践します。

横断的な実学プログラムでなりたい自分を見つける

吉田 比菜子さん

創造的なことが好きだったのですが、芸術や美術に関する知識やスキルがなく、学び進めたい分野も絞れず悩んでいたところ、近畿大学の文化デザイン学科は感性・デザイン・プロデュースの3つの系をまんべんなく基礎から学ぶことができることを知りました。学びを進めるうちに好きなことや得意なことに気づくことができるカリキュラムが私に合っていると思い志望しました。実践的なプログラムも豊富で、産学連携などいろんなことにチャレンジできる環境なので、社会に出て必要なスキルや知識をインプットできます。

取得可能な資格 ■ 司書 ■ 学芸員 など

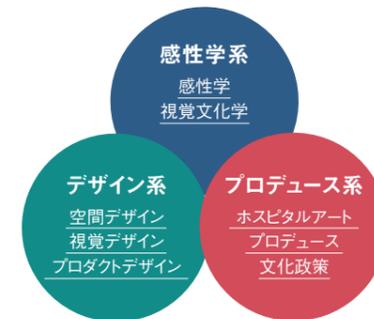
吉田さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				近大ゼミ	
2			デザイン感覚基礎A		
3	韓国語総合1	感性学概論	ゼミナール1A		
4	プロデュース学概論			西洋芸術文化史A	
5	プロデューサー論A	コンピュータ実習1			
オンデマンド(動画配信)	英語1A/英語1B/オーラルイングリッシュ1/心理と行動				

学びのポイント

POINT 1	人間のさまざまな文化活動を社会につなげて生かすためのシステムを考え、創り、実践することを目的として、その知識と方法を学びます。	POINT 4	1年次から専門科目としての「ゼミナール」を開講し、専門的知識と技能を教育します。「ゼミナール」は全員必修で、かつ少人数のきめ細かな教育をします。
POINT 2	3つの系—感性学系・デザイン系・プロデュース系と、8つの分野—感性学、視覚文化学、空間デザイン、視覚デザイン、プロダクトデザイン、ホスピタルアート、プロデュース、文化政策からなっています。	POINT 5	コミュニケーション能力を高めるために、パワーポイントを使ったプレゼンテーションや討論をする学生参加型の授業、あるいは他学部や他学科、さらには学外の企業や団体などと連携した実践的な実習授業を数多く行います。
POINT 3	3つの系の科目を横断してまんべんなく履修しながら、学年が上がるにしたがって自分の専門分野を徐々に決定できるようなカリキュラム構成になっています。		

文化デザイン学科 「3つの系」と8つの分野



カリキュラム

3つの系を横断する全方位的カリキュラム

文芸学部が持っている文化コンテンツを横断的に貫く実学的プログラムを構築して、それを社会のなかで生かすためのデザインとプロデュースを実行していきます。したがって、教育方法としては、単に一方の講義をするだけでなく、教員と学生間の、あるいは学生同士のインタラクティブな交わりを可能にするタスクワークを積極的に取り入れる教育が必要となります。

その中心となるのは1年次から4年次まで必修科目として設けられた「ゼミナール」です。「ゼミナール」においては、各教員の専門分野に応じて知識と実践のノウハウを教授するとともに、社会との連携を図りながらデザインやプロデュースの企画を実行することが教育の軸となります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	感性学概論 デザイン学概論 プロデュース学概論 ゼミナールIA ゼミナールIB	ゼミナールIIA ゼミナールIIB	ゼミナールIIIA ゼミナールIIIB	ゼミナールIVA ゼミナールIVB 卒業論文・卒業制作・卒業プロジェクト
選択必修科目	西洋芸術文化史A 西洋芸術文化史B 日本芸術文化史A 日本芸術文化史B	感性文化論 視覚文化論 表象文化論 近畿風土論	感性学特論I 感性学特論II 感性学特論III	
デザイン系科目群	デザイン感覚基礎A デザイン感覚基礎B デザイン史A デザイン史B	ソーシャルデザイン論 空間デザイン論 視覚デザイン論 プロダクトデザイン論	デザイン学特論I デザイン学特論II デザイン学特論III	
プロデュース系科目群	アートコミュニケーション論A アートコミュニケーション論B プロデューサー論A プロデューサー論B	文化政策論 劇場文化論 地方創生論 ソーシャルメディア論	プロデュース学特論I プロデュース学特論II プロデュース学特論III	
共通選択必修科目	芸術文化講読A 芸術文化講読B DTP演習	プロジェクト演習A プロジェクト演習B プロジェクト演習C プロジェクト演習D 3Dモデリング演習 CAD演習 知的財産論	広告コミュニケーション論	

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

プロダクトデザイン論 生活のなかのデザインを知る

衣食住のあらゆるシーンに介在するモノ＝プロダクトは、生活を支える道具としてだけでなく、娯楽、趣味など多様なニーズから発想されています。それぞれの目的に合った機能性と美的感性を融合させる行為がプロダクトデザインの中心課題です。プロダクトデザイン論では、ものの外見や形状の枠組みを超えて、生活そのものをデザインする視点で論じます。

PICK UP! 2

感性学特論I 映像からクリティカルな感性を形づくる

私たちの生活全般には、多くの映像技術が浸透しています。そうした技術は、私たちの知らないうちに感性に働きかけ、それを形作っています。この授業では、写真、映画、ビデオ、ブイクラ、ドローンなど、その都度新たな映像技術が私たちの感情や身体にこれまでどのように働きかけてきたかを考え、そうした映像の波にクリティカルに反応できる感性を養います。

PICK UP SEMINAR

感性学ゼミ

感性を走らせること

前川 修 教授・岩城 覚久 准教授



(左)岩城 覚久 准教授 (右)前川 修 教授

五感で感じる力、五感で考える力を身につける

感性学ゼミは、学生の取り組み対象を限定しません。たとえば、ゼミの研究テーマは、芸術からサブカルチャー、食べ物、香りや味覚まで、実に多種多様です。しかし、あらゆる文化現象は感性の活動があって初めて成立します。見る/聴く/匂う/触る/味わうなどという感性の働き、それらが相互に関連したクロスモダリティのおもしろさを感じとり、自分のテーマにそのおもしろさを注入して五感で考えてみる、なおかつ(できれば)何かを作ってみる。こんなふうに、楽しみながら感性のものを拡張し、それを走らせて考えること、これが感性学ゼミの目標です。

実践を通し、五感の何が人を魅了するのか?を問う

感性学ゼミでは、個人研究と共同研究を通して学びます。個人研究では、卒業論文ないし卒業制作+副論文に向けて各自の研究テーマに取り組みます。感性学ならではのユニークな研究テーマが多いです。共同研究では、五感や記憶に関する実験に取り組んでおり、アロマオイルの調合や香りを使った空間作りなどの実践も行っています。人の感性を理解し、相手の感性に働きかける方法を養うことができました。ゼミや学科で知見を深め、将来は生まれ育った街の活性化に貢献できるよう、学びを深めていきたいと考えています。



郡山 敢太 さん [3年]
大阪府・近畿大学泉州高校出身

ゼミナール選択制

1
年次
3つの系8つのゼミ全てを履修し、基本的な技術・知識を身につけます。

2
年次
1年次同様、3つの系8つのゼミ全てを履修しますが、各ゼミのコマ数が約2倍に増え、領域横断的な学びを深めます。

3・4
年次
ゼミを1つに絞り、より深く探求し、卒業論文・制作・プロジェクトに結びつけます。



専門科目授業群

感性学系

「感じること」を通じて、「アイデア」を生み出す

海の音を聞きながら刺身を食べておいしいさが増す？ 皆が心地よく、かといって平凡ではないアロマとは？ 感性学は一人ひとりの具体的な経験を重視する研究分野です。まず体験してみて、実感にもとづき考え、リサーチして、新しいアイデアの創発につなげる。テクノロジーが発展して、情報が溢れば溢れるほど、かえって「感じること」への深い理解が求められるようになってきています。ヒトだけでなく、動物や植物、機械も感性は持っています。その意味で、感性学の射程は広大です。みなさんの感性を通じて、世界をコ・デザイン／プロデュースしてみませんか。

関連SEMINAR紹介

視覚文化論

視覚文化論では日常的に私たちが見たり思い浮かべたりする「像」を「イメージ」と呼び、その特性を探ります。速読、錯視、思い出、幻覚、夢、デジャヴ(既視感)、人生パノラマ回顧(走馬灯のように過去を想起する)。ヒトは驚くほど多様なイメージを経験します。この授業では多くの事例を用いて、受講者の経験にフィードバックしながら、自然と文化、物質と記憶という両軸から、視ることの不思議に迫ります。さらには、視覚とその他の諸感覚との相互作用についてもフォーカスします。



デザイン系

デザイン＝構想によって社会の新しい図柄を描く

デザインとは、モノの色や形を考えることだけではありません。たとえば、「街をデザインする」「安全をデザインする」「つながりをデザインする」といった場合、それらはデザインという名称を使いながらも、より快適な社会環境を創り出すための創造的発想法なのです。デザイン系では、空間、視覚、プロダクトという3つの分野を横断しながら、造形力や技法も学びますが、技術教育だけに特化することなく、デザインと人間、デザインと社会との関係性を考え、構想力・創造力を駆使して新しい生活や社会を提案する能力を養います。

関連SEMINAR紹介

デザイン学概論

デザインは単に感覚やセンスだけで行うものではありません。理論や思想、歴史など、学問としての基礎知識を身につける必要があります。文化デザイン学科でデザインを学ぶ場合、作品制作のみでなく、しっかりした思考体系を備えて社会的な問題意識を持つことが大切です。デザイン学概論は、デザインという概念を多角的な視点で講義します。



プロデュース系

文化・芸術で社会をつなぐ—プロデュースの力を知る

これからの高度成熟化社会においては、文化コンテンツの有効活用や文化産業のイノベーションが必須となり、アート、デザイン、文化資産の社会化や事業化をめざした総合企画力がより強く求められます。従来の大学教育では、この分野の専門的教育は十分なされてきませんでした。ここでは総合的文化プロデュース能力を持つ人材を育成します。たとえば、医療環境に芸術を組み入れるホスピタルアートも、近畿大学病院や芸術学科と連携して実践します。まさに総合大学の強みを生かした教育です。

関連SEMINAR紹介

プロデューサー論

「プロデューサー論」では、アートやデザインの分野だけではなく、音楽、映画、アニメーション、ファッションなどさまざまなエンターテインメントの領域で活躍するプロデューサーを取り上げ、社会におけるプロデューサーの役割やその影響について考察します。とくにACPC(コンサートプロモーターズ協会)からプロデューサーをゲストに迎え、現場の声を授業に届けています。



教員紹介

感性学系

感性の世界に
クールにダイブしよう!



前川 修 教授

「感性」は、決して高尚なものではありません。アートを体験するときばかりでなく、日常の何気ない経験のなかにも感性の芽は宿っています。感性の芽を発見し、考えるために必要なのは、感性の世界にダイブする熱意、そして好きの耽溺から身を引くクールさです。みなさんと感性の世界を探索してみましょう。

主要担当科目 感性学概論、感性文化論、感性学特論など
研究内容 写真の感性学、触覚映像論、ホラー映画論

宇宙に行ったら
感性はどうなる?



岩城 覚久 准教授

視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚、第六感?さまざまな感覚を用いて、私たちは日々何を経験しているのでしょうか。最近では、宇宙と感性についても研究しています。理論と実践が相互作用する文化デザイン学科と一緒に考えてみませんか。

主要担当科目 視覚文化論、表象文化論、感性学特論など
研究内容 イメージ、身体、メディア、テクノロジーの感性学



デザイン系

創造する楽しみを見だし
未来を「カタチ」にしよう!



柳橋 肇 教授

生活空間にはありとあらゆるものが存在し、そのほとんどがデザインの対象です。また、世に無いものを可視化することもデザインの大きな力です。プロダクトデザインを学び、イメージを具現化する力を培い、世をおもしろくする「カタチ」を創造していきましょう。

主要担当科目 プロダクトデザイン論、3Dモデリング演習など
研究内容 製品デザイン、先行開発デザイン、造形デザイン

世界は、視点の置き方・
伝え方で大きく変わる

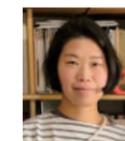


後藤 哲也 教授

情報の8割以上は視覚を通して得られると言われます。とくに現代は、旧来の紙媒体やテレビなどに加え、インターネットを通して視覚情報が私たちに常に取り巻いています。これからの時代の視覚伝達のための知識と技術を、実践を通して学んでいきましょう。

主要担当科目 視覚デザイン論、デザイン感覚基礎など
研究内容 視覚デザイン、ビジュアルコミュニケーション

日常の気づきが社会をかえる



奥平 桂子 講師

環境・社会をさまざまな視点でとらえ課題を発見し、自由な発想や柔軟な思考でアイデアをカタチにすることを学びます。家具のような身の丈のデザインからまちづくりまで、人と場をつなぐ空間をデザインしよう。

主要担当科目 空間デザイン論、デザイン学概論など
研究内容 インテリアデザイン、ソーシャルデザイン

プロデュース系

アートの限らない可能性を、
どこまでも追い求めよう!



森口 ゆたか 教授

「アート」という概念が生まれる数千年も昔から、「祈り」や「癒し」は人々の生活にならなないものでした。病院の起源である教会で、人々はさまざまなアートによって癒され啓蒙され、身体的な手当がされていたのです。アートの持つ根源的な力を用いて、より豊かな社会を築きましょう。

主要担当科目 アートコミュニケーション論、プロジェクト演習など
研究内容 「ホスピタルアート」を中心に、美術館や音楽ホールを飛び越え、よ社会とダイレクトに関わるアートの可能性を探る

未来に
どんな文化を作っていくか、
一緒に考えてみませんか?



梅原 宏司 准教授

プロデュース系のなかで、過去・現在・未来の文化がどのように政治・政策と関わっているか、地方・コミュニティ、メディアなどどのように関わっているかを、みなさんと一緒に考えていきます。

主要担当科目 文化政策論、地方創生論、ソーシャルメディア論など
研究内容 現代日本と世界のなかでの文化政策の位置づけ。これまでの人類の歴史で、文化がどのようにつくられてきたかを、政治・政策の面から考察する

「生き方」そのものを、
多彩に創造しよう



アサダ ワタル 准教授

プロデュースは、エンタメやアート業界の専門知にあらず。この世界をあらゆる角度から見つめ直し、「新たな問いを発明する」ことです。分野を越境しながら旅するように学び、あなたなりのオリジナルな「当事者性」と「表現力」を養ってください。

主要担当科目 プロデュース学概論、プロデューサー論Bなど
研究内容 まちづくりや福祉、働き方など多領域に関わる【生活実践としてのアート】。音楽とコミュニケーションデザイン

※教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

卒業論文・卒業制作・卒業プロジェクト

卒業論文

- 夢小説とは何か
—夢という文字に込められた新たな意味—
- 悪徳と美少年
—モデルケースとしてのジルベール・コクトーとその境界—
- YouTube時代の新たな笑いの可能性
—ジャルジャルの「ネタのネタ」から—
- アリストテレスの嗅覚の美的感覚について
—古代の哲学から見出す嗅覚の展開—
- 草間彌生・塩田千春と無限性
—2000年代現代アートにおけるおぞましさの射程について—
- パファローズファンを求めて
- 空虚なシニフィアンから考える人気を得続けるモノ
- 大学から見る勉強の意味
- パーチャル存在は実在するのか

卒業プロジェクト

- ネイル療法とメイク療法がもたらす相乗効果
- 新世界市場の再興とその持続のための取り組み
- 台湾から学ぶジェンダー多様性
- インディーズアーティストの自主開催イベントについて
- ファッションにおける持続可能性
- ヒュッケ×食の学び 北欧ヒュッケから学ぶ地域活性化
- 未来の妖怪たちとそれを愛する人間たちへ
- アフターコロナ時代における地域コミュニティ形成について
- アンチテニッサーから学ぶ障がい者スポーツの可能性
- 色彩心理とホスピタルアート

卒業制作



奨学金

奨学金は2025年度入学生のもので、2026年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

入学試験の成績優秀者対象特待生制度

入学試験の成績優秀者に4年間の授業料を全額免除します。
※入学後は文芸学部新入生特待生規程に準じます。

文芸学部	■ 一般入試・前期(A日程)	上記受験生で得点率75%以上かつ上位者から40位以内。
	■ 一般入試・前期(B日程)	上記受験生で得点率75%以上かつ上位者から30位以内。
	■ 共通テスト利用方式(前期)	上記受験生で得点率80%以上かつ上位者から25位以内。
	■ 共通テスト利用方式(中期)	上記受験生で得点率80%以上かつ上位者から10位以内。

在学中の成績優秀者対象特待生制度

■ 特待生A(各学科2人以内)
条件を満たす成績優秀者には当該年度の授業料を全額免除。

■ 特待生B(各学科5人以内)
条件を満たす成績優秀者には当該年度の授業料を半額免除。

いずれもTOEIC L&Rの成績が500点以上(英語英米文学専攻は700点以上)に加え、進級時の学業成績が学部規程の基準値を満たしている者。

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	世耕弘一奨学金(給付) ^{※1}	年額 / 300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用) ^{※2}	年額 / 600,000円

※1 入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金

※第一種、第二種とも高等学校などに在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額 20,000円～54,000円 〈自宅外通学〉月額 20,000円～64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。最高月額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次のなかから選べます。 20,000円～120,000円(1万円単位から選択)貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式(返還期間中おおむね5年ごとに見直しされる利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます(在学中および返還期限猶予期間は無利息)。

高等教育の修学支援制度

高等教育の修学支援制度(授業料などの減免と給付型奨学金)について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。



高等教育の修学支援制度はこちら

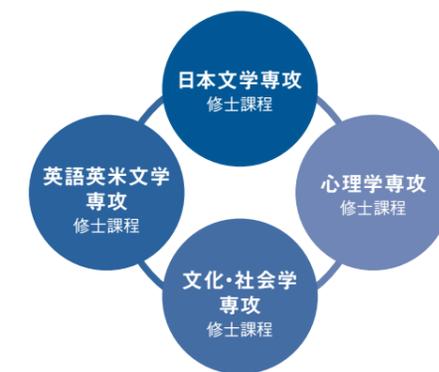
大学院

総合文化研究科【修士課程】

諸科学を総合する新たな「知」の創出を図り 社会変動に呼応した学問・研究と向き合います

境界の枠を超えて他ジャンルとの交差・交流を深める4つの専攻

日本文学専攻、英語英米文学専攻、文化・社会学専攻、心理学専攻の4専攻を設置。専攻ジャンルを追究すると同時に、境界の枠を超えて他ジャンルとの交差・交流を深めることによって、専門の閉鎖性を排し、巨視的な視座に立って現代の先鋭的な諸学との交流・総合を図ります。



実学社会起業イノベーション学位プログラム【修士課程】

2023年4月、起業やイノベーション創生を通じて社会課題を解決する人材の育成を目的に、「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。このプログラムは、起業経験がある方はもちろん、これから起業を志す方や、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。大学院でさらなる知識や経験を深めることで、事業の成長をめざすことができます。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定を通じて、起業に必要な人脈作りもサポートしています。



学生がビジネスのアイデアを発表する様子

学科・専攻紹介

教養・基礎教育部門

学びのポイント

文芸学部独自の基礎科目を用意。幅広い知識で社会人への基礎を磨く

幅広く柔軟な人間性と社会性を養うための共通教養科目をはじめ、文芸学部独自の学部基礎科目や資格関連科目を設定。語学教育も充実の体制を整えています。学びたい意欲を、総合大学ならではの利点でバックアップします。

教養基礎科目

教養・基礎教育	学部共通 共通教養科目	人間性・社会性科目群	人権と社会1・2 / 暮らしのなかの憲法 / 現代社会と倫理 / 心理と行動 / 現代の社会論 / 哲学と人間・社会 / 住みよい社会と福祉 / 自校学習 / 教養特殊講義A
		地域性・国際性科目群	地域と環境の地理学 / 国際経済入門 / 国際社会と日本 / 国際化と異文化理解 / 日本文学論 / 教養特殊講義B
		課題設定・問題解決科目群	近大ゼミ / 生命の科学 / 思考の技術 / キャリアデザイン1・2 / 科学・技術と社会 / 数的リテラシー基礎1・2 / コンピュータ実習1・2 / データリテラシー入門 / 暮らしのなかの起業入門 / 教養特殊講義C
	スポーツ・表現活動科目群	生涯スポーツ1・2 / 日本語の表現 / 心と体の健康 / 身体論 / 芸術と表現	
外国語科目		英語1～4 / オーラルイングリッシュ1～4 / 留学英語1・2 / TOEIC1～4 / TOEFL1・2 / インターネット英語1・2 / ESP1・2 / ドイツ語総合1～4 / フランス語総合1～4 / 中国語総合1～4 / 韓国語総合1～4 ほか	
	資格関連科目	博物館学課程(学芸員)	生涯学習概論 / 博物館概論 / 博物館経営論 / 博物館資料論 / 博物館資料保存論 / 博物館展示論 / 博物館教育論 / 博物館情報・メディア論 / 博物館実習A・B ほか
		日本語教員養成課程	日本語音声学 / 日本語教育法 / 日本語教授法1～4 ほか

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

語学教育

国際文化を理解し、身近な文化を発信するツールとしての外国語を使えるようにする

外国語の言語形態や外国文化に触れ、国際社会にステップアップできる幅広い知識と教養を身につけます。映画・映像や音楽などを豊富に取り入れた実践的なメソッドで、楽しく効果的に使える外国語能力を、習熟度別に編成されたクラスで伸ばしていきます。TOEICや各種資格試験などにも対応し、実社会で役立つ語学力を増進させます。

教員紹介

第一外国語(英語)



田中 ちはる 教授

映画とイギリス文化文学が専門です。関心の中心はライフライティング(をってライフ・イズ・コメディ)。人生と芸術の相互作用について研究しています。

主要担当科目 英語1～4、ESP1・2



小宮 真樹子 准教授

中世英文学、とくにアーサー王伝説の研究をしています。長く読み継がれている物語ですが、時代や国によって解釈が異なるところに惹かれます。

主要担当科目 英語1～4、西洋文化史



ロバート スワイヤー Robert Swier 講師

私の初期の研究は計算言語学でした。現在はコンピューターを使った言語学習と、タスクを基にした言語学習をあわせて研究しています。

主要担当科目 オーラルイングリッシュ1～4



歳岡 冴香 講師

主に認知言語学の観点から、比喩、日英語間翻訳の研究をしています。言葉の研究は、人や文化を見つめること。外国語を通して世界に触れてみましょう。

主要担当科目 英語1～4

第二外国語



松村 博史 教授

写実主義の先駆者・バルザックの小説世界と19世紀の医学との関係が研究のテーマです。異文化に触れて視野を大きく広げてください。

主要担当科目 フランス語総合1～4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級



徳永 恭子 教授

ドイツ語圏の現代文学、思想、文化について研究。人生には限りがありますが、学ぶことを通じて自らの生を無限に広げることができます。

主要担当科目 ドイツ語総合1～4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級



中野 徹 准教授

日中戦争を題材とした通俗小説を研究しています。さまざまな考えに触れ、好奇心のアンテナの感度をあげて「おもしろい」と思えるものを見つけてください。

主要担当科目 中国語総合1～4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級



小島 大輝 准教授

韓国語の助詞の用法について研究しています。外国の言葉と文化に触れ、豊かな国際感覚を身につけるとともに、自分の可能性を広げてください。

主要担当科目 韓国語総合1～4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級

※教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

学びと創造を支える文芸学部の施設・設備

A館



文芸学部の講義室、演習室、中央図書館文芸分室、研究室、学生センターがあります。

A館ピロティ



カラフルな壁面の横で学生がくつろぎます。

A館 1階 A館図書館



図書約23,000冊を所蔵。各学科関連図書があるほか、AV資料約1,300点が自由に閲覧できます。

A館 3階 考古学実習室



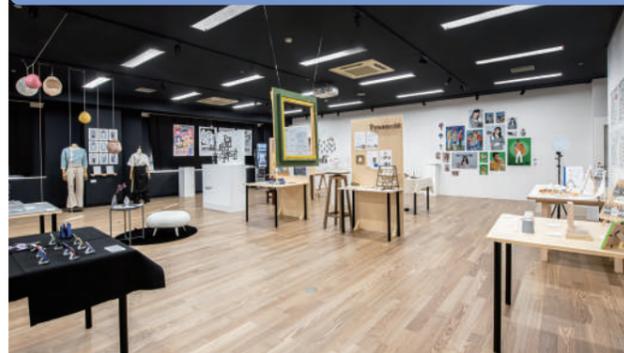
出土遺物や学術報告書を直接手に取り、考古学を楽しく学べる実習室です。

B館 9階 グラフィックアートゼミ室



産学連携で取り組んで商品化された課題の展示スペースや、制作室、講義室があります。

B館 10階 デザインセンター



プロジェクト活動、制作、発表、展覧会など多目的なスタジオです。

B館 10階 空間デザインゼミ室



高学年のゼミ室は演習や制作に集中できるクリエイティブな環境です。

D館



芸術学科の実習棟です。1,2階は造形芸術専攻の実習室やゼミ室、3階は舞台芸術専攻の実習室があります。

D館 1階 陶芸ゼミ室



陶芸ゼミでは5基の電気窯を使って器やオブジェ作品を焼成しています。

D館 1階 吹きガラス実習室



吹きガラス専用の実習室です。同時に4人が作業できる設備と用具が揃っています。

D館 1階 立体造形ゼミ室



制作作業に合わせてフレキシブルに対応する広々とした空間です。

D館 2階 油彩画ゼミ室



油彩画ゼミ実習室は、小品のみならず大作の制作も可能なスペースになっています。

D館 2階 織実習室



染織ゼミの実習室には織工房以外にも染色工房、染料室、染場が設けられています。

D館 2階 版画実習室



大型プレス機や露光機など版画の専門機材が揃ったクリエイティブな空間です。

D館 3階 演劇実習室



鏡とバーが設置された演劇・舞踊の実習室。授業だけでなく、公演もできるような機器が備わっています。

D館 3階 ホール



演劇・舞踊が上演できるホール。本格的な照明・音響・舞台機器を備えた、創造的なパフォーマンス空間です。

自ら学ぶ楽しさをバックアップする最新鋭の専門施設 全ての学生が自由に利用できる所以他学部生との交流の場にもなります

ACADEMIC THEATER

文理の垣根を越えて社会の諸問題を解決に導くための学術拠点。学生が教職員のみならず、卒業生、企業人、地域住民など多様な人々と出会い、自由に語り、学び、情報を発信できる集いの場です。



KINCUBA Basecamp

起業マインド旺盛な学生や教員が集まり、自由な交流・ディスカッションを通して新たな事業アイデアを生み出すなど、起業にチャレンジするきっかけを創出するインキュベーション施設です。法人登記の際は、この施設の住所を使用することが可能。24時間利用可能で、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面にも配慮しています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。



esports Arena

コンピュータゲームやモバイルゲームの対戦を競技としてとらえ、急激に成長しているeスポーツ。大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成する拠点として設置した、eスポーツ施設です。全学生が利用できるこの施設では、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろんのこと、高性能な照明・音響・配信機器を完備しているため、イベントの企画運営などを通じてeスポーツ関連のさまざまな技術・知識を学ぶことができます。また、外部団体が施設をレンタルして、大会やイベントを開催することも可能です。



THE GARAGE

大学と地元企業がお互いの垣根を越え、研究シーズやアイデアを持ち寄り新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターや3Dスキャナー、UVプリンター、レーザーカッターといったものづくりのための機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。



次世代型食堂

「DNS POWER CAFE」では、プロテイン入りのメニューなどを提供。学生は、栄養バランスを考えながら食事をする事ができます。また、「THE CHARGING PIT & DINER」では、近大発食材を使ったメニューなどを味わうことができます。専用アプリで、食事メニューのカスタマイズやキャッシュレス決済、時間指定予約ができ、自分に合ったメニューを選ぶことができます。学生の利便性を重視した次世代型食堂です。



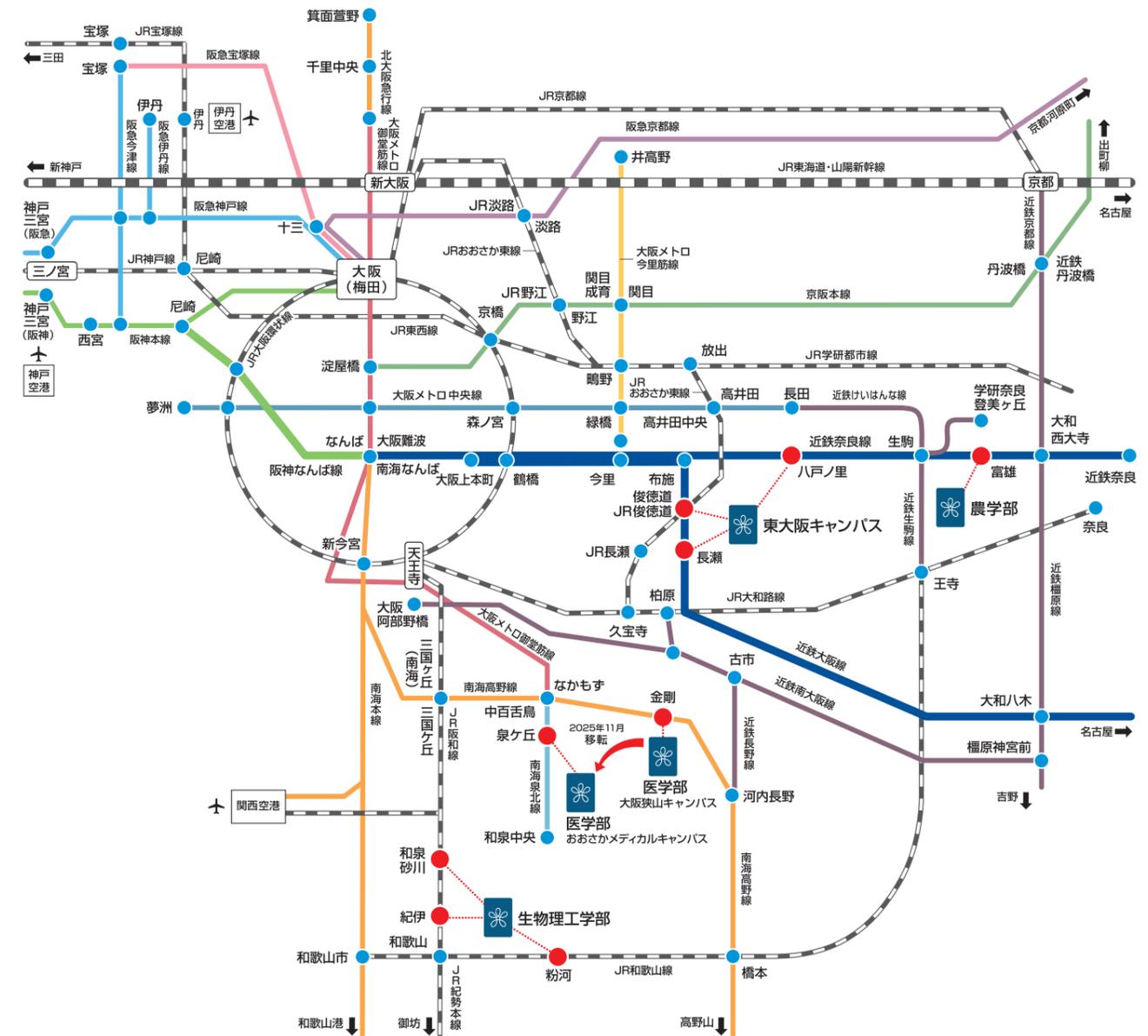
英語村E³ [e-cube]

「英語を楽しみながら学ぶ」という英語教育を実践する施設。世界的に語学教育を展開するベルリッツの外国人講師との交流や、無料のアクティビティを通して、気軽に異文化交流が楽しめます。また、オンラインプログラムも実施しています。

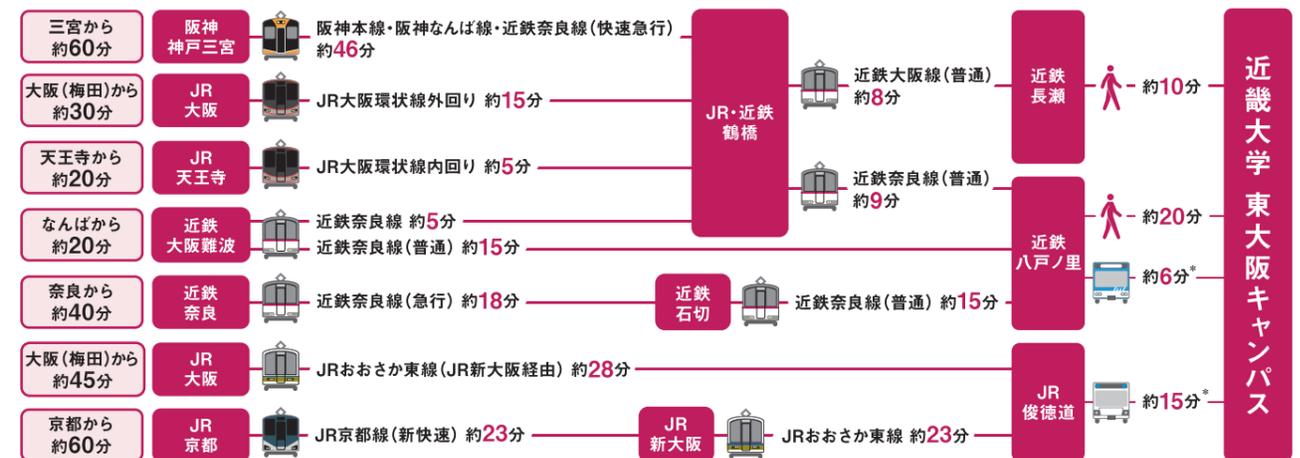


交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安)



※各最短ルートを選択した場合。乗り換え時間は含まれません。
※駅から近畿大学への直通バスです。